SoftBank 204SH

「シンプルスマホ」を使いこなすための70のヒント



SoftBank

かんたんガイドブック

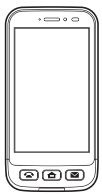
このたびは、SoftBank 204SHをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

SoftBank 204SHをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

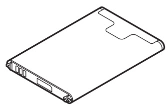
SoftBank 204SHは、3G方式に対応しております。

- 本書は、特にことわりのない限り、お買い上げ時の状態で、ホーム画面からの操作方法を説明しています。
  設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
- 本書内の画面は実際の画面表示とは異なることがあります。操作の目安としてご利用ください。

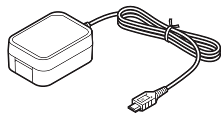
付属品



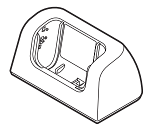
204SH本体



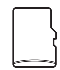
電池パック（SHBEY1）



ACアダプタ（SHCEJ1）



卓上ホルダー（SHEEY1）



microSDカード※（試供品）

【印刷物】かんたんガイドブック（本書）／保証書（本体、ACアダプタ）

※microSDカードは、お買い上げ時、本機に取り付けられています。
※本書では、microSDカード（microSDHCカード含む）を、以降「**SDカード**」と記載いたします。

ようこそ。
いよいよスマートフォンの
世界に足を踏み入れましたね。
スマートフォン(スマホ)は、
これまで慣れ親しんだ
ケータイとは、いろいろと
異なる点があります。
使いかたや機能はもちろん、
名前や性格(?)まで。
まさに、
新しいパートナーとの、
新しい旅立ちといえます。
この本は、はじめてスマホを
お使いになる方を対象に、
(一般のスマホとは少し違う)
この「シンプルスマホ」の
基本的な使いかたを
やさしく説明しています。
では、ご一緒にまいりましょう。

HINT 1

はじめに

「シンプルスマホ」へようこそ

標識の見かた

- 本機の操作にあたって、ご注意いただきたい内容
- その操作に関連する、便利な機能や使いこなしの情報
- 関連情報が記載されているヒント番号またはページ

※標識にはモノクロ(濃い赤色や黒色)のものもありますが、意味は同じです。

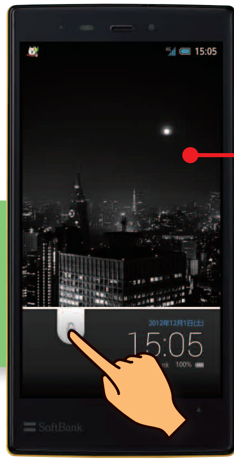
であう

HINT 2

スマートフォン

スマホとケータイは何がどう違う?

スマホ最大の特長は、画面に触れて操作する「タッチパネル操作」。文字も、画面に表示されるキーで入力できます。ケータイのように「項目を選び、決定する」という2段階の操作も不要で、直感的な操作が可能となります。





タッチパネル操作

キー操作

操作性

先進性

イメージ

安心感

電話やメール、カメラなど、スマホで利用できる機能は、「アプリケーション（アプリ）」と呼ばれる、1つ1つ独立したものになっています。

インターネットとの親和性もスマホの醍醐味。大画面と高速通信により、パソコン用サイトもらくらく閲覧。情報検索やメールも、快適に利用できます。まさに、手のひらに乗る「小さなパソコン」といえるでしょう。





であう

HINT 3

シンプルスマホ

「シンプルスマホ」は普通のスマホじゃない

1

画面下に、利用頻度の高い、電話／ホーム／メールキーを配置。タッチパネル操作とキー操作の、両方の「いいところ」をぜいたくに組み合わせました。

操作性



2

大きな画面と文字に加え、わかりやすさにこだわった画面構成で、操作をサポート。「はじめてのスマホ」でも、迷わずにお使いいただけます。

画面表示



3 アプリ

あらかじめ、必要十分な使いやすいアプリを搭載。アプリのダウンロードをあえて禁止し、「怪しいアプリ」による攻撃や情報漏えいなどから、あなたを守ります。



4 電話

スマホでも、基本は「電話」。聞きやすく伝わりやすい通話品質を実現しました。よく連絡する相手を登録できる「楽とも」にも対応しています。



5 安心

異常を周りに知らせる緊急ブザー、日々の動きを自動送信する読んだよメールなど、安心機能を搭載。「あなたのためのスマホ」に仕上がりました。

であう

HINT 4

使用前のご注意

安全のために知っておいてください

✕ 分解／改造／加熱しない

発火・破裂・感電などの恐れがあり、非常に危険です（電池パックも同様です）。

✕ 運転中は使用しない

事故の原因となりますので、絶対におやめください（メールを見るだけでも処罰の対象となります）。

✕ 指定品以外は使用しない

ACアダプタ／電池パックなどは、必ずソフトバンク指定のものをお使いください。

△ 飛行機／病院内は要注意

計器や医療機器に影響を与える可能性があります。指示に従い、適切にお使いください。

安全

使用禁止

取り扱い

✕ 防水を過信しない

防水であっても、水中に沈めたり大量の水をかけると、内部に水が入り火災や感電の原因となります。

○ データは必ず控えをとる

本機のデータ（電話帳・写真・音楽など）は、消失の危険性があります。必ず控えをとっておいてください。

マナー

○ 周囲への気配りを忘れずに

公共の場所や交通機関などでは、場所に応じて電源を切ったり、通話を控えましょう。

○ 混雑した場所では通信機能が使用できない状態にする

付近にペースメーカなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。



であう

HINT 5

もくじ

「シンプルスマホ」使いこなしへの道

であう スマートフォンと、この「シンプルスマホ」の概要を知っておきましょう。

ふれる 流れに沿って「シンプルスマホ」に触れながら、基本操作を覚えましょう。

つかう 代表的なアプリを使ってみましょう。

わかる「シンプルスマホ」を安心してお使いいただくための情報をまとめています。

ふれる

1

ふれる

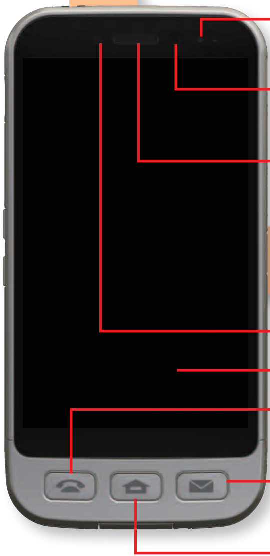
HINT 6

各部の名前

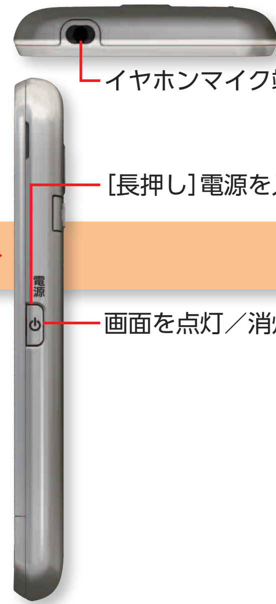
まずは、各部の名前とはたらきをチェック

最初に本機を順に眺めながら、各部の名前とキーやスイッチのはたらきをみていきましょう。まずは、正面からです。

● [長押し] はキーを長く押したときの動作です。



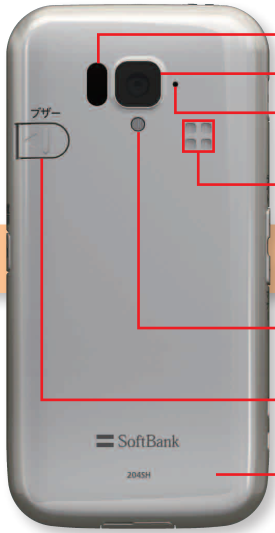
右側面と天面を見てみましょう



次は裏返して背面です

※ 検知結果により、自動的に画面が消えたり、撮影時の明るさが調整されたりします。

キーのはたらきは、本機の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。



赤外線ポート

カメラ

サブマイク※
周囲の雑音を抑えます

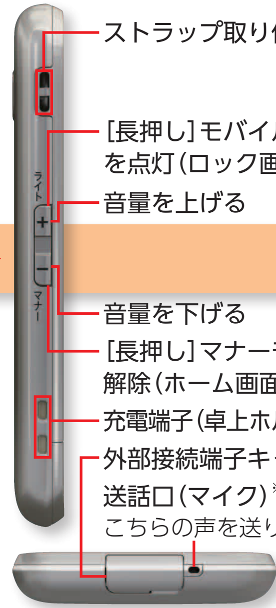
スピーカー

モバイルライト
撮影時などに点灯できます

緊急ブザーを動作／停止

電池カバー

最後に左側面と底面を確認しましょう



ストラップ取り付け穴

[長押し]モバイルライトを点灯(ロック画面)

音量を上げる

ゴール

音量を下げる

[長押し]マナーモードを設定／解除(ホーム画面／ロック画面)

充電端子(卓上ホルダー用)

外部接続端子キャップ

送話口(マイク)※
こちらの声を送ります

※通話時は、手でふさがないようにご注意ください。

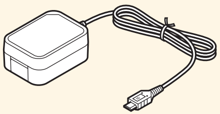
HINT 7

充電

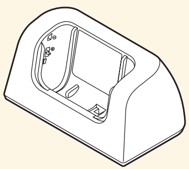
充電は、卓上ホルダーに置くだけでＯＫ

お使いになる前に、電池パックを充電しておきましょう。
電池パックを取り付けた本機を卓上ホルダーに置くだけで、充電が行えます。
●3-27ページの電池パックに関するご注意も必ずお読みください。

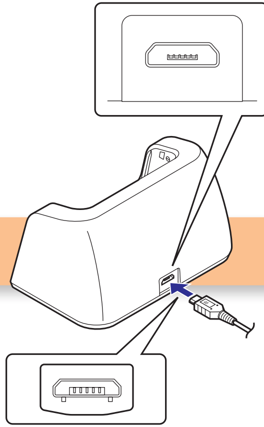
準備するもの



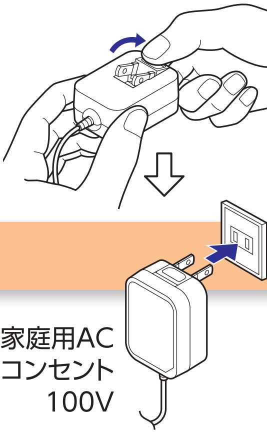
ACアダプタ
（付属品）



卓上ホルダー
（付属品）



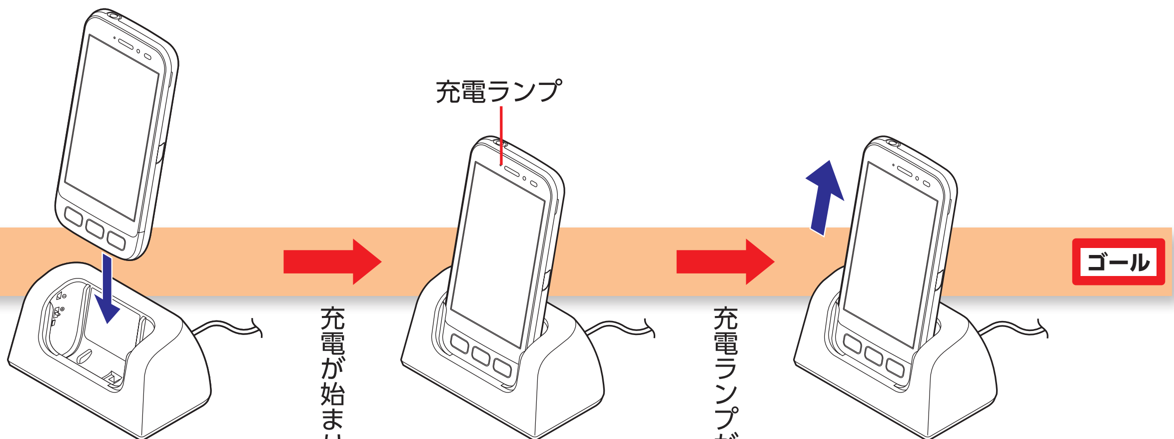
ACアダプタの
microUSBプラグを
卓上ホルダーに
差し込む



ACアダプタの
プラグを起こし、
家庭用ACコンセント
に差し込む

電池パックの取り付け…HINT 56

ACアダプタおよび卓上ホルダーは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
濡れた手でACアダプタや卓上ホルダーに触れると、感電の原因となります。



本機を卓上ホルダーに取り付ける

充電が始まります

充電中は充電ランプが赤色に点灯

充電ランプが消灯すれば

充電完了！

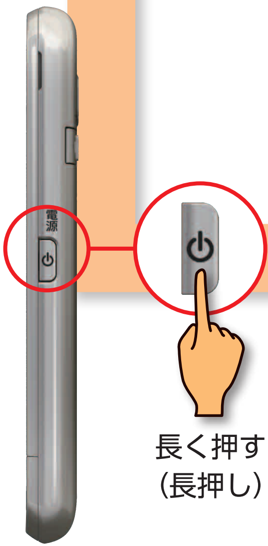
本機を卓上ホルダーから取り外す

HINT 8

電源

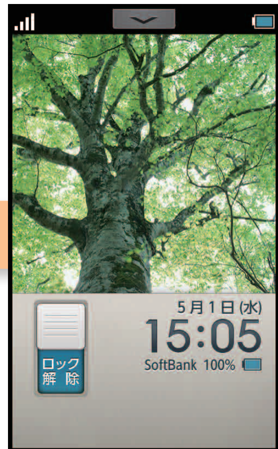
⏻の長押しで電源オン、使い始めるまでの道

電源を入れて、使い始めましょう。最初に電源を入れたときは、使い始める前にいくつかの手順が必要になります。では、順にみていきましょう。



長く押す
（長押し）

電源が入り、しばらくすると



上の画面は、誤動作を防ぐための画面で、「ロック画面」と呼びます。

使えるようにしましょう

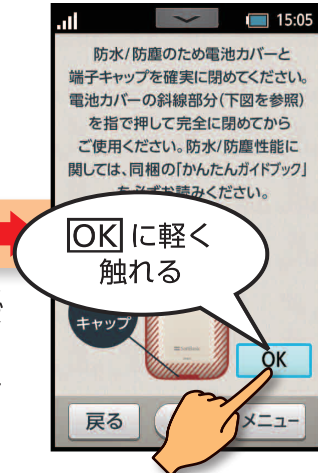


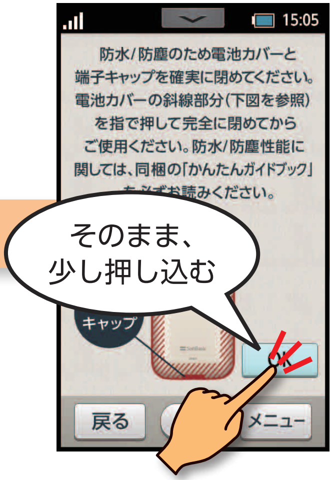


スイッチが下に動けば、ロックが解除されます

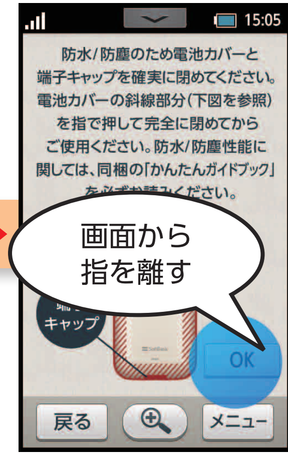


しばらくすると

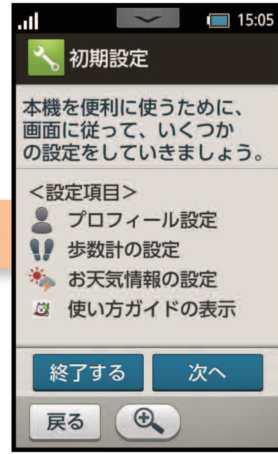




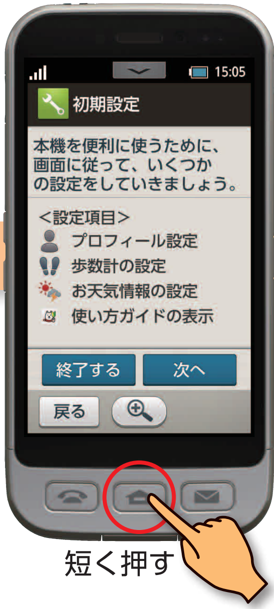
青い●が表示され、
指先が振動すれば



OKが選択され、
初期設定画面になります



P 初期設定を行うときは、2-5ページを参照してください。



短く押す

初期設定が中止されます



ゴール

上の画面は、本機の操作の入口の画面で、「ホーム画面」と呼びます。

ふれる

HINT 9

タッチパネル操作

操作の基本は、「触れる」＋「押し込む」（押し込み）

HINT8で少しタッチパネルを使った操作を行いましたが、ここで改めて詳しくみていきましょう。まずは、よく登場する「項目の選択（実行）」の操作から。



触れたところが、薄い青色になれば



青い●が表示され、指先が振動すれば

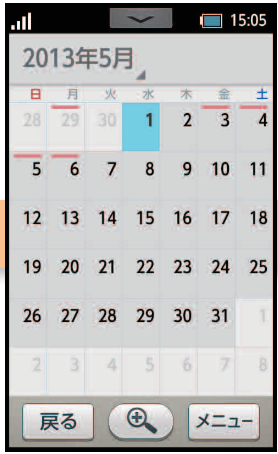


項目が選択（実行）されます

この、「触れて、押し込み、離す」までの一連の操作を、「押し込み」と呼びます。
この冊子の中でもよく登場しますので、覚えておいてください。

P 「タップ」について
項目などに触れるだけで動作するものもあります。この操作を「タップ」と呼びます。

P 「かんたん押し感タッチ」の設定について
押し込みの利用を解除したり、押し込みの強弱を変更したりすることができます（➡3-2ページ）。



「押し込み」の操作でホーム画面に戻りましょう





ゴール

HINT 10

タッチパネル操作

触れたまま指を動かすと…(ドラッグ)

次は、画面切り替えの操作です。「押し込む」かわりに「動かし」ます。
ここでは、ホーム画面の隠れている部分を表示してみましょう。



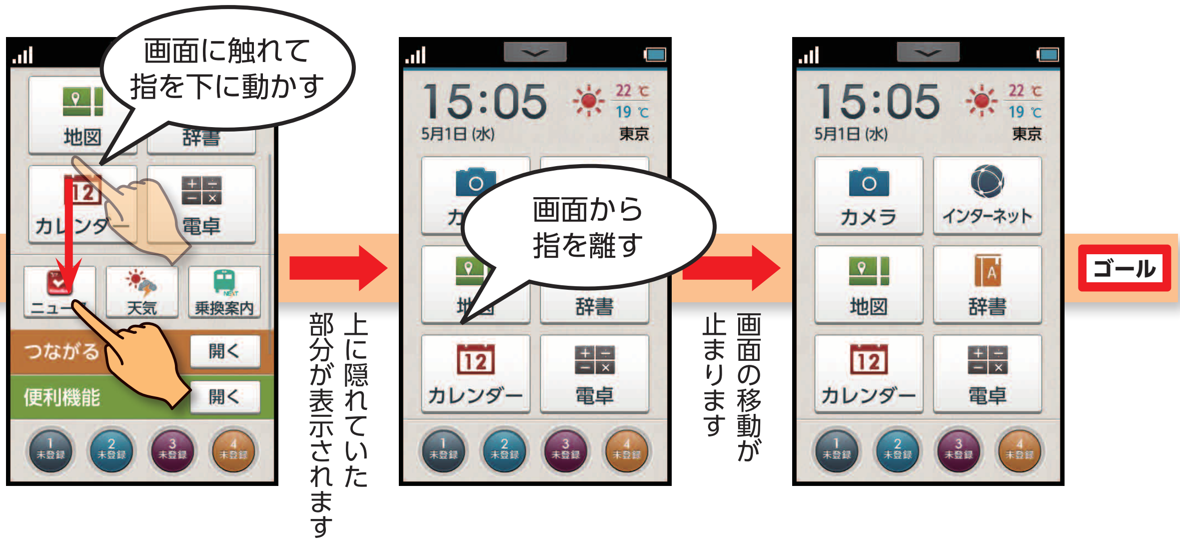


下に隠れていた部分が表示されます



画面の移動が止まります
次は逆にやってみましょう

この、「触れて、動かし、離す」までの一連の操作を、「ドラッグ」と呼びます。
この冊子の中でもよく登場しますので、覚えておいてください。


画面に触れて
指を下に動かす
上に隠れていた
部分が表示されます
画面から
指を離す
画面の移動が
止まります
ゴール

HINT 11

ホーム画面

ホーム画面操作も「押し込み」と「ドラッグ」で

本機のおもな操作は、「ホーム画面」からスタートします。ここでは、ホーム画面を上から順に操作していきましょう。「押し込み」、「ドラッグ」が基本です。



ホーム画面が表示されていないとき
（ホーム）を押すとホーム画面に戻ります。画面が消えているときは1-18ページ、ロック画面のときは1-6ページを参照してください。



機能の画面が表示され、利用できます

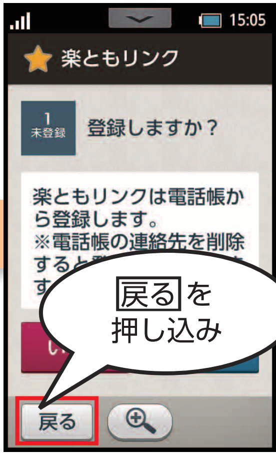


ホーム画面に戻ります



ホーム画面

よく連絡する相手を登録したり、連絡したりできます

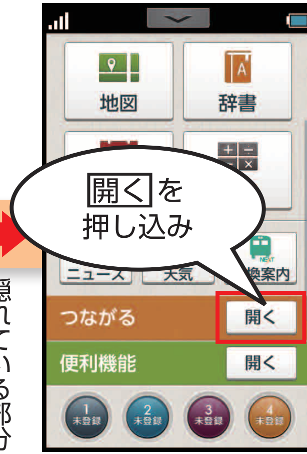


楽ともリンク画面

ホーム画面は見えている部分だけではありません



隠れている部分（カテゴリ）が表示されます



カテゴリ表示

カテゴリ内の機能が表示されます



マーク（ボタン）を押し込むと、機能が利用できます。

カテゴリが閉じられます



ホーム画面の先頭に戻ります



ホーム画面

ゴール

HINT 12

画面が消えた！それはエコのためのしくみ

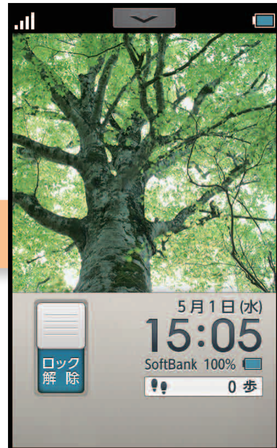
画面のしくみ

本機は操作しない状態が続くと、電池の消費を抑えるため画面が自動的に消灯します。これまでのHINTでも登場しましたが、おさらいの意味で画面の点灯方法と、画面ロックの解除方法をみておきましょう。



画面消灯

画面が点灯し、ロック画面になります





画面ロックが解除されます

ロック画面では、知らない間に画面が点灯したときなどの誤動作を防ぐため、通常のタッチパネル操作は受け付けません。

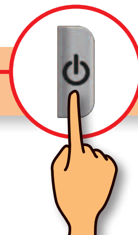
P 電話やメールを利用するとき
ロック画面で☎または✉を押すと、ロック解除操作なしで、それぞれの機能の画面になります。



画面ロック解除後は、画面消灯前の画面に戻ります。

手動で画面を消灯するとき





画面が消灯します



ゴール

ふれる

HINT 13

画面のしくみ

画面上部のマークで、本機の状態をチェック

本機の画面上部（ステータスバー）には、着信や本機の設定状態などを示すマークが表示されます。災害発生時のお知らせなども表示されますので、おもなマークの意味は覚えておきましょう。



いつも表示されているマークの意味は



電波状態

- 良好です
- ↓
- 弱くなっています

●電波が届いていないときは、「圏外」が表示されます。

電池残量

- 十分あります
- 少なくなっています
- ほとんどありません
- 充電中

その他のおもなマーク

	マナーモード（通常マナー）設定中
	機内モード設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	アラーム設定中
	緊急速報メール受信
	通話中
	不在着信あり

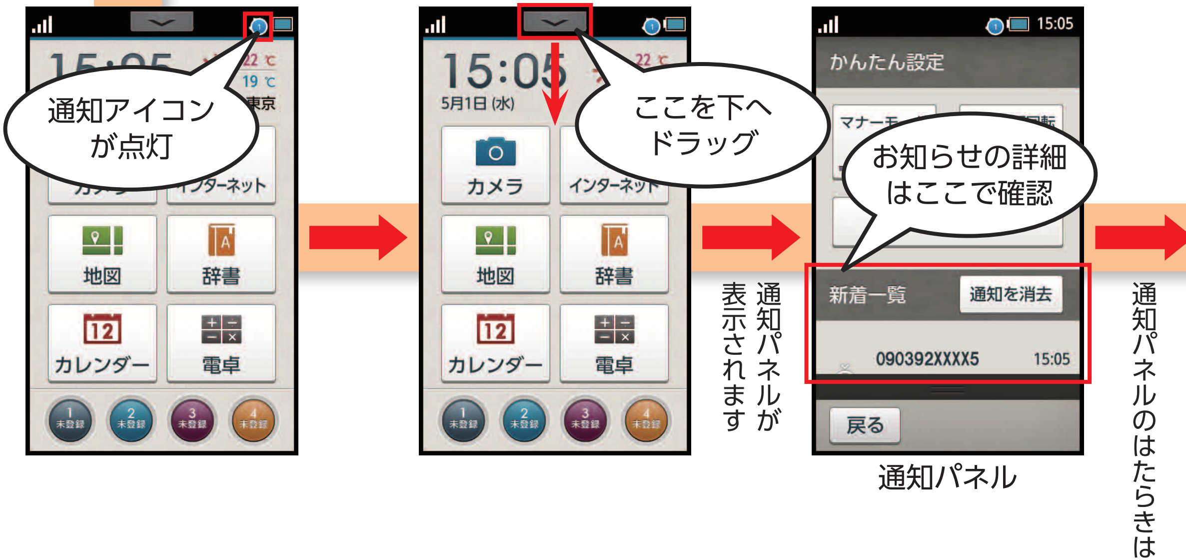
	簡易留守録伝言あり
	新しい伝言メッセージあり
	新着メールあり
	アラーム終了あり
	カレンダーの予定あり
	テレビ（ワンセグ）視聴中
	隠れた通知あり

HINT 14

画面のしくみ

お知らせの詳細は、通知パネルで確認

ステータスバーにお知らせのマーク（通知アイコン）が点灯すれば、詳細を確認しましょう。お知らせの詳細は、「通知パネル」を引き出して確認します。
通知パネルでは、マナーモードや画面回転の設定なども行えます。



通知パネル

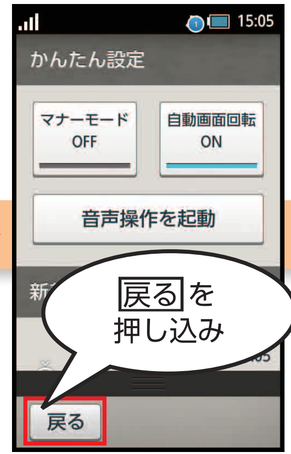


かんたん設定
マナーモードの動作変更や、自動画面回転の設定、音声操作アプリの起動が行えます。

新着一覧
電話やメールの着信内容などが確認できます。

- 上にドラッグすると、隠れているお知らせが表示されます。

通知パネルを消すときは



ゴール

ふれる

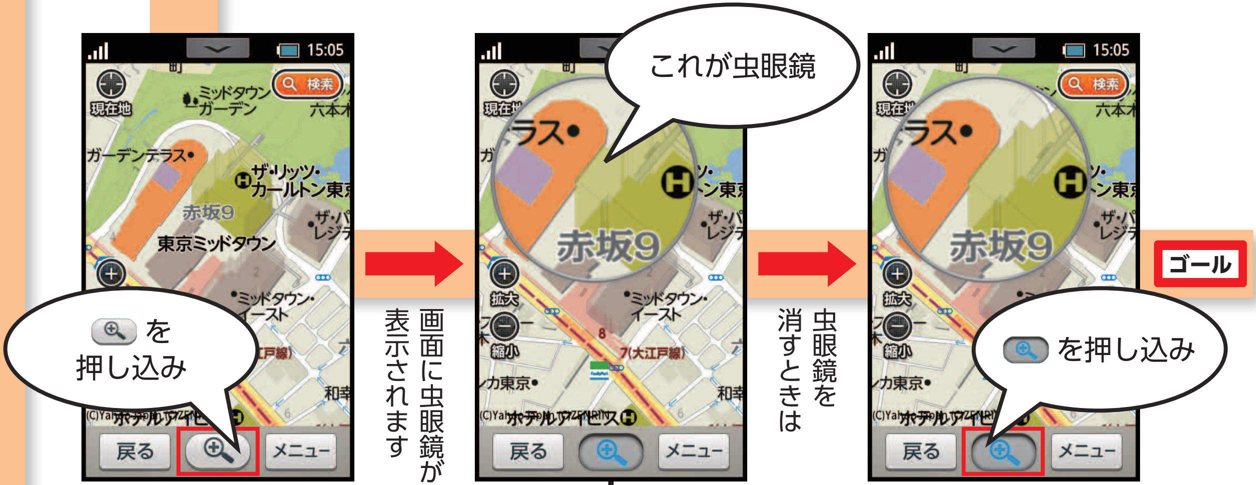
HINT 15

画面のしくみ

見えにくいときは、で画面を拡大

画面の文字が小さくて見えにくいときや、写真の一部分を細かく見たいときなどは、画面に虫眼鏡を表示させましょう。

●画面下に が表示される画面で利用できます。



例：地図画面

虫眼鏡をドラッグすると、お好きな場所に移動できます。

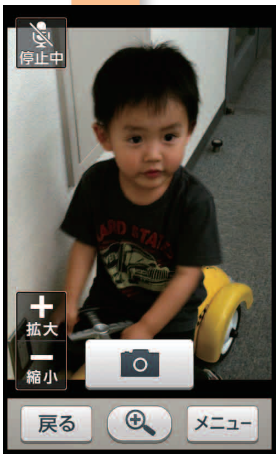
HINT 16

画面のしくみ

縦向き／横向き、回転自由自在

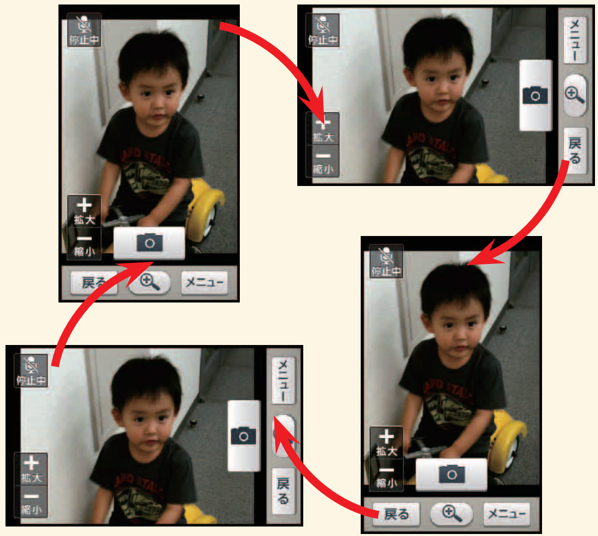
本機は持つ方向によって、自動的に画面が縦向き／横向きに切り替わります。
カメラでの撮影や、テレビ（ワンセグ）の視聴、画像の表示などに便利です。

●自動的に切り替わらないように設定することもできます（➡ 1-22ページ）。



例：カメラ画面

本機の持ちかたを変えるたびに



ゴール

HINT 17

キーのはたらき

3つのキーで、かける／受ける、戻る、送る

おなじみの電話／メールは、画面下の（電話キー）（メールキー）ですぐに利用可能。
中央の（ホームキー）を押すと、ホーム画面へもすぐに戻ることができます。



⚠ キーはタッチパネルと異なり、押し込む必要はありません。軽く押して、指を離してください。

P ☎や✉の点滅は、電話着信やメール受信のお知らせです。☎や✉を押すと、着信相手やメールを確認することができます。



電話がかかってくると



通話ができます

↓

通話が終われば



ゴール

電話が切れます

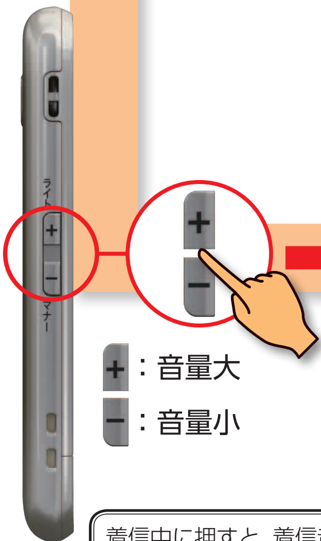
HINT 18

キーのはたらき

側面のキーにも注目、マナーモードもここで

キーは前面だけではなく、側面にもあります。右側面の⏻はもうご存知ですね。ここでは左側面の＋と－について説明しましょう。

●本機の状態や画面によってはたらきは異なります。



＋：音量大

－：音量小

着信中に押すと、着信音を止めることができます。

ホーム画面では



続けて押すと、着信音の音量を変更できます

通話中は



続けて押すと、相手の声の音量を変更できます

こんなこともできます

P マナーモードを設定すると
本機から音が出ないようになります。ただし、カメラのシャッター音、ビデオの撮影音、緊急ブザーは鳴ります。

P モバイルライトの消灯について
点灯後約30秒経過するか、いずれかのキーを押すと消灯します。



ホーム画面／ロック画面で長く押す



マナーモードが
設定／解除できます



ロック画面で長く押す



モバイルライトが
点灯します

ゴール

ふれる

HINT 19

アプリ

アプリって？ それは機能のこと

本機のようなスマートフォンでは、電話やメール、カレンダーなどの「機能」のことを、「アプリ」（アプリケーション）と呼びます。
ここでは、ホーム画面からアプリを起動し、終了するまでの流れをみていきましょう。



ホーム画面

アプリが起動します



アプリ画面
（例：電卓）

アプリの操作が終われば



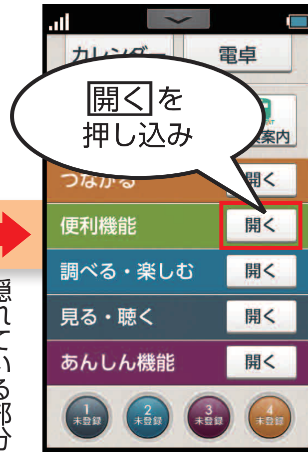
ホーム画面に戻ります



隠れているアプリを
起動するには



隠れている部分（カテゴリ）
が表示されます



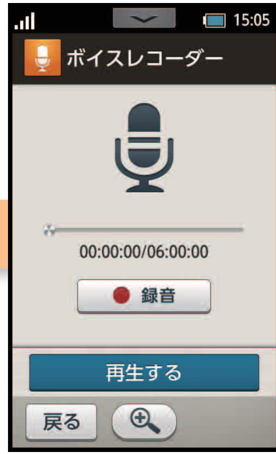
カテゴリ内のアプリの
ボタンが表示されます

戻る でもアプリを終了できます

アプリ画面でくり返し 戻る を押し込みホーム画面に戻ると、アプリが終了します。



アプリが起動します



アプリの操作が終われば



ゴール

HINT 20

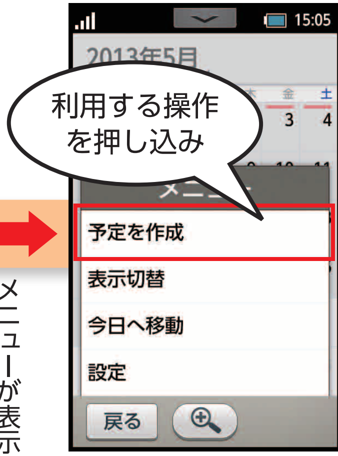
アプリ

アプリの使いこなしには、メニュー操作も重要

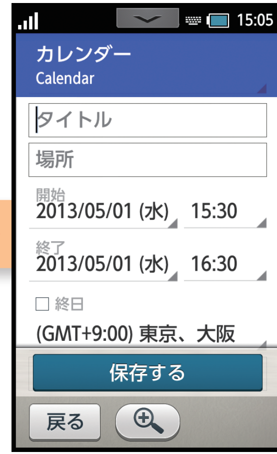
アプリの画面の右下には、メニューが表示されることがあります。
ここには、そのアプリで利用できるいろいろな操作がまとめられています。



メニューが表示されます



選んだ操作が実行できます



ゴール

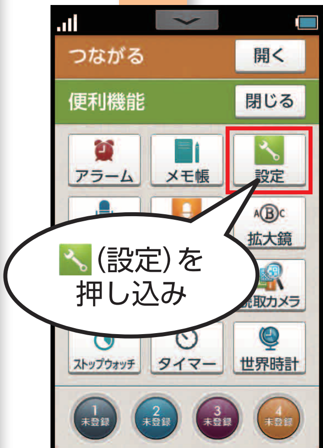
ふれる

HINT 21

端末の設定

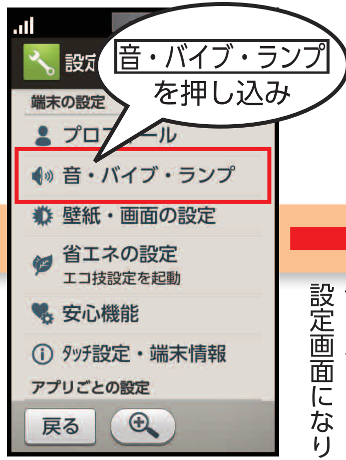
設定を変更して、着信を音声でお知らせ

本機のいろいろな動作は、「端末の設定」で変更することができます。
ここでは、電話やメールの着信を、音声でお知らせするようにしてみましょう。

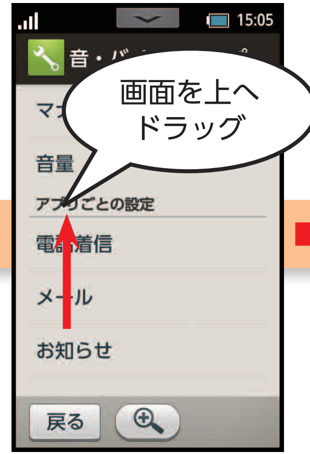


(設定)は、「便利機能」カテゴリにあります。

端末の設定画面になります

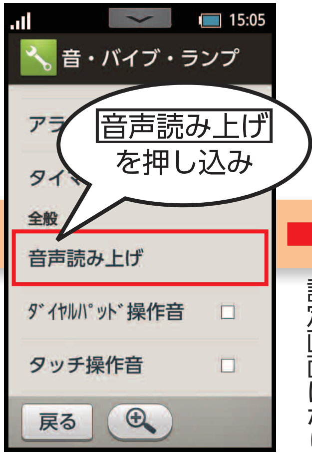


音・バイブ・ランプの設定画面になります



隠れている設定項目が表示されます

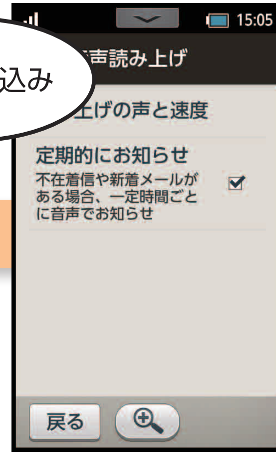
設定方法について
設定方法は、□（○）を押し込むものや、項目選択や数値入力が必要なものなど、設定内容によって異なります。



音声読み上げの設定画面になります



☑が表示されれば、設定完了です



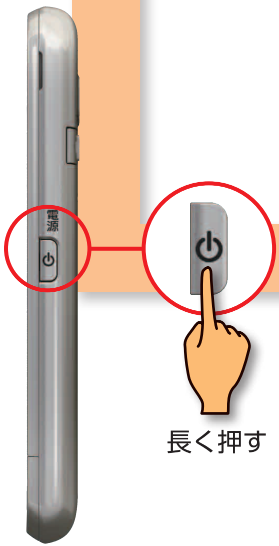
ゴール

HINT 22

電源オフ

電源オフも、⏻の長押しで

携帯電話やスマートフォンは、通常は電源を入れたまま使用する製品です。ただし、飛行機や病院など、使用を禁止されている場所では、必ず電源を切っておきましょう。







ゴール

電源が切れます

つかう

2

つかう

HINT 23

操作用暗証番号

操作用暗証番号の登録や入力を求められたら

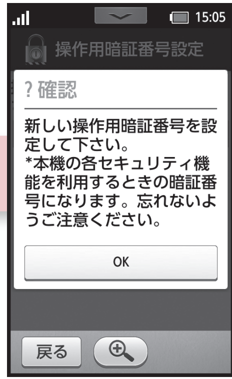
本機の操作中に、操作用暗証番号の登録や入力を求められたら、それは「重要な操作」である証です。その操作を行ってもよいか十分ご確認のうえ、登録／入力を行ってください。

●3-28ページの暗証番号に関するご注意も必ずお読みください。

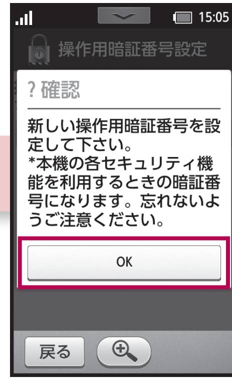
タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31

操作用暗証番号を登録する

スタート

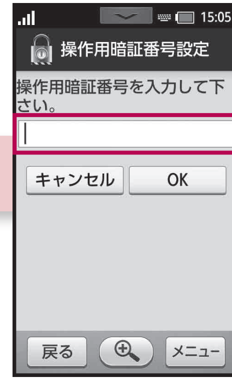


操作用暗証番号
登録確認画面



OK を押し込み

暗証番号登録画面になります



操作用暗証番号
入力欄を押し込み

操作用暗証番号は1度登録しておくと、次からは入力するだけでその操作が行えます。

操作用暗証番号は、ご自分だけにわかりやすいものにしてください。また、登録した操作用暗証番号は、必ずメモしておきましょう。

メモ

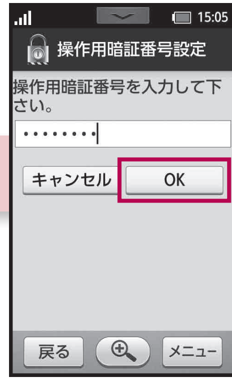


操作用暗証番号を入力

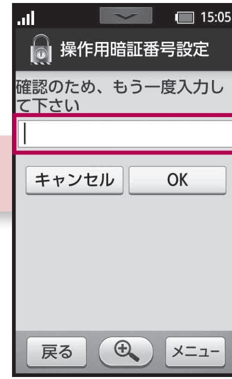
すべて入力したあと



完了を押し込み



OKを押し込み



操作用暗証番号入力欄を押し込み

次へ

操作用暗証番号には、4ケタ～8ケタの数字と英字が入力できます。入力した文字は「•」で表示されます。

P アプリなどの操作中に、操作用暗証番号の入力を求められたら
操作用暗証番号の入力欄を押し込み、登録した操作用暗証番号を入力したあと、完了→OKの順に押し込みます。

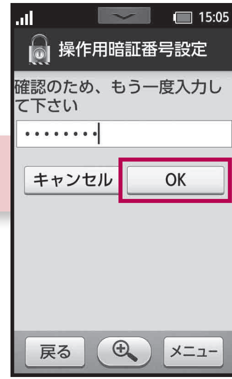
続き



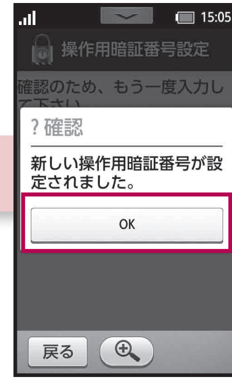
同じ暗証番号をもう一度入力



完了を押し込み



OKを押し込み



OKを押し込み

ゴール

HINT 24

初期設定

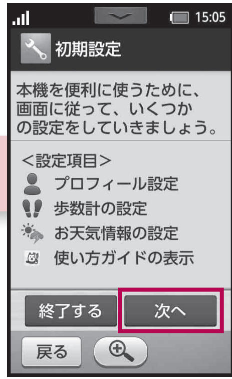
最初に自分の名前を登録、使い方ガイドを設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。初期設定では、ご自分の名前の登録と、歩数計、天気予報、使い方ガイドの設定が行えます。
●ここでは、「山田哲平」を登録する操作を例に説明します。

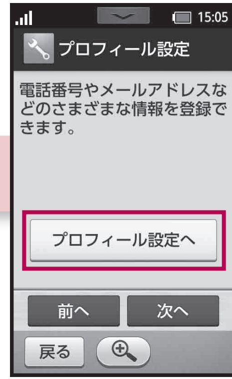
→ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31

名前を登録する

スタート



初期設定画面で
次へ を押し込み



プロフィール設定へ
を押し込み



姓 を押し込み

次へ

HINT 24

P 手動で初期設定を行うには
ホーム画面を上にドラッグ➡「便利機能」の[開く]
➡ (設定)➡[その他の設定]➡[初期設定]

続き



[や][ま]の順に押し込み

「やま」と表示されます



[山田]を押し込み

「山田」が表示されていないときは、[∨変換]を押し込みます。



[次へ]を押し込み



[た]を4回押し込み
➡[→]を押し込み

「て」と表示されます



[た]を6回押し込み
➡[は]を4回
押し込み

「てっへ」と表示されます



[哲平]を押し込み

「哲平」が表示されていないときは、[∨変換]を押し込みます。



[次へ]を2回押し込み

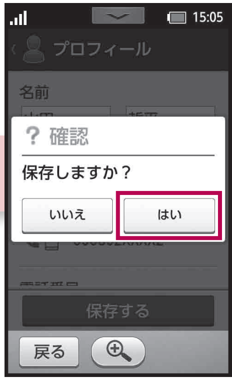


[完了]を押し込み

次へ

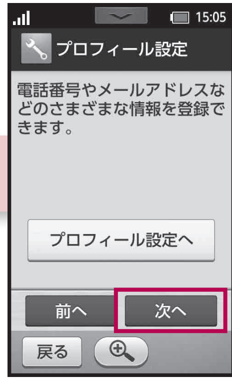
P 天気予報を設定しないと
自動的に「**東京**」に設定され、ホーム画面上部に天気と気温が表示されます。

続き



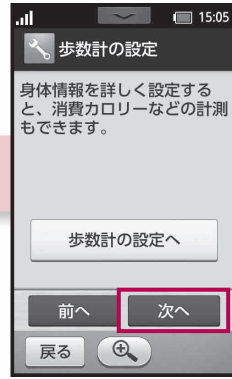
保存する はい の順に押し込み

名前の登録が完了します



次へ を押し込み

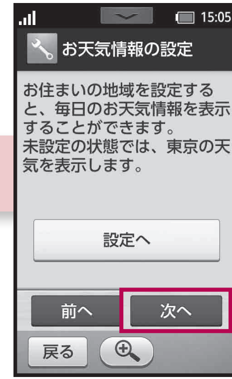
歩数計を設定する



次へ を押し込み

歩数計の設定へ を押し込むと設定できます。以降の操作については、2-82ページを参照してください。

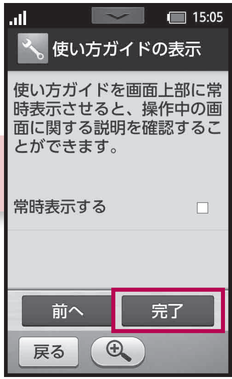
天気予報を設定する



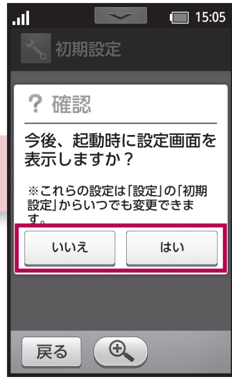
次へ を押し込み

設定へ を押し込むと設定できます。画面の指示に従って操作してください。

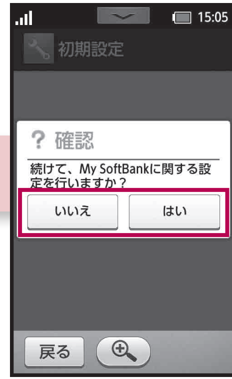
使い方ガイドを設定する



[完了]を押し込み



[いいえ]または[はい]を押し込み



[いいえ]または[はい]を押し込み

ゴール

使い方ガイドを常時表示するときは、[常時表示する]を押し込みます。

[はい]を押し込んだときは、画面の指示に従って操作してください。

つかう

HINT 25

電話

でかけて、で切る
とにかく電話はから

相手の電話番号をダイヤルして、電話をかけてみましょう。
ほとんどの操作はで行え、電話番号は画面に表示されるダイヤルキーで入力します。

→ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、文字入力…HINT 30

電話をかける

スタート



電話画面になります



相手の電話番号を順に押し込み

電話番号を入力したあと

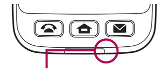


相手が電話を受けると

が点滅しているときは、を押すと履歴の画面になります。電話をかけるときは、電話を押し込みます。

P **相手の電話番号を電話帳に登録するとき**
次の画面で 電話帳に登録 を押し込みます。
詳しくは、2-28ページを参照してください。

! 通話中は、送話口をふさがないようご注意ください。



送話口(底面)



通話開始

通話を終えるときは



電話が切れます



閉じる を押し込み

楽とも（➡2-38ページ）や電話帳に登録されている相手にかけたときは、上記の画面は表示されません。

ホーム画面に戻ります



ゴール

HINT 26

電話

電話を受けるときも、画面の「応答する」でもOK

電話がかかってきたら、が点滅してお知らせし、で受けることができます。ここでは、タッチパネル操作での電話の受けかたをご紹介しましょう。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

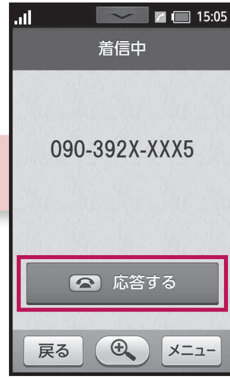
電話を受ける

スタート

電話がかかってくると



が点滅し、着信画面が表示



応答する を押し込み



通話開始

通話を終えるときは

P 相手の電話番号を電話帳に登録するとき

次の画面で 電話帳に登録 を押し込みます。
詳しくは、2-28ページを参照してください。

P 本機の電話番号はどこで確認する？

ホーム画面を上にドラッグ➡「つながる」の 開く ➡ 👤(プロフィール)

●確認を終わるときは、⌂を押します。



通話終了 を押し込み

電話が切れます



閉じる を押し込み

ホーム画面に戻ります



ゴール

楽とも（➡2-38ページ）や電話帳に登録されている相手からかかってきたときは、上記の画面は表示されません。

HINT 27

電話

知らない間に☎が点滅？ それは電話に出なかった証拠

☎の点滅は、電話がかかってきたときだけではありません。かかってきた電話に出なかったときも、☎が点滅してお知らせします（不在着信）。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

不在着信を確認する

スタート

不在着信があると

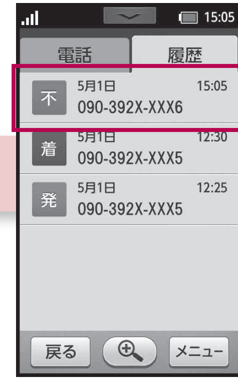


☎が点滅



画面が消えているときは、☎を2回押します。

履歴一覧画面になります



不在着信の相手を押し込み

不が表示されている行が、不在着信の相手です。

詳しい情報が表示されます

P 不在着信がないときに履歴を確認するには

ホーム画面で[発信]➡[履歴]

●確認を終わるときは、[ホーム]を押します。

電話をかけ直す



電話をかけ直すとき



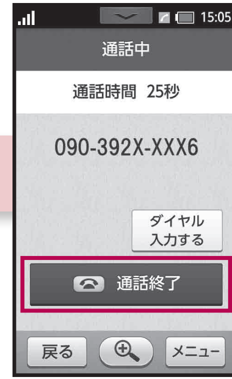
[発信する]を押し込み

相手が電話を受けると



通話開始

通話を終えるときは



[通話終了]を押し込み

ゴール

通話終了後の操作などは、通常の通話時と同様です。

HINT 28

電話

電話を受けられないときは、留守番電話で応答

かかってきた電話を受けられないときは、留守番電話（簡易留守録）で応答しましょう。相手がメッセージを録音すれば、あとで確認することができます。

タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

留守番電話で応答する

スタート

着信中に



メニュー を押し込み



簡易留守録 を押し込み

留守番電話で応答します



相手に応答メッセージが流れたあと、録音可能な状態になります。

録音が終わる（電話が切れる）と

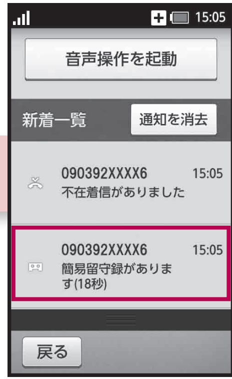
P あらかじめ簡易留守録を設定しておくには
ホーム画面を上にドラッグ➡「便利機能」の[開く]➡(設定)➡[通話]➡[簡易留守録設定]➡[簡易留守録設定]➡[ON]

相手の用件を聞く



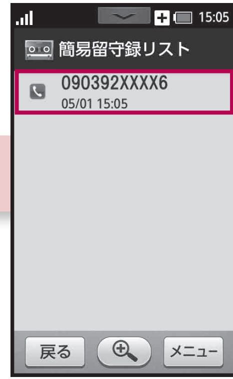
ステータスバーの[▽]を下にドラッグ

通知パネルが開きます



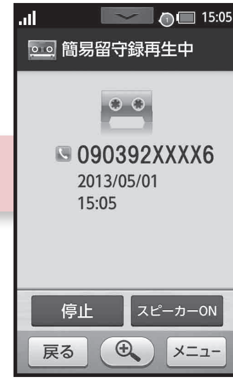
簡易留守録のお知らせを押し込み

簡易留守録一覧画面になります



用件を押し込み

用件が再生されます



ゴール

再生を止めるときは、[停止]を押し込みます。

HINT 29

電話

音量や音質を変えて、通話をより快適に

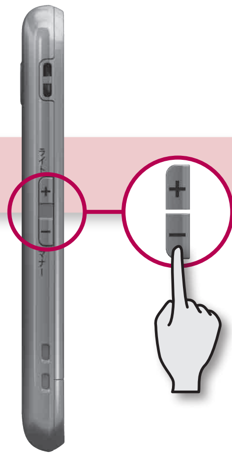
相手の声が聞きづらかったり、こちらの声が届きにくいときは、音量や音質を変えてみましょう。「トリプルくっきりトーク」を利用すれば、より快適に通話できます。

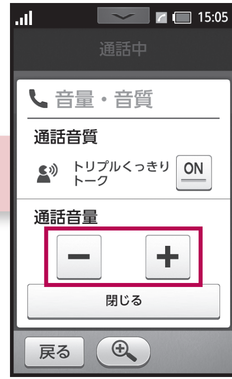
タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

音量を変える

スタート

通話中に





通話音量の[－][＋]を押し込み

音量変更が可能になります



[－][＋]をくり返し押し込み

音量が変更されます

本体側面の[－]または[＋]でも操作できます。

P 「トリプルくっきりトーク」とは
周囲の雑音を軽減する「**ノイズキャンセラ**」、声を強調し聞こえやすくする「**音声強調**」、エコーを抑えてクリアに話せる「**エコーキャンセル**」の3つの機能を組み合わせ、快適な通話を実現するしくみです。

音質を変える



音質を変更するとき



通話音質の ON OFF を押し込み

通話画面に戻るとき



閉じる を押し込み

ゴール

トリプルくっきりトークの有効（ ON 表示）／無効（ OFF 表示）が切り替えられます。

HINT 30

文字入力

文字は、画面のソフトキーボードで入力

本機には、文字入力用のキーはありません。文字入力画面になると、画面にソフトキーボードが表示され、それを押し込むことで、文字を入力するしくみです。
ここでは、文字入力画面での基本操作についてみていきましょう。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、ホーム画面…HINT 11

文字入力画面を表示する

スタート

ホーム画面で

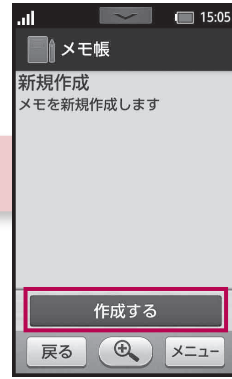


「便利機能」の 開く を押し込み



(メモ帳)を押し込み

メモ画面になります



作成する を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。

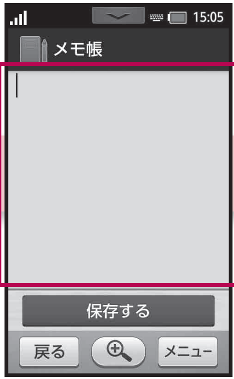
P 入力できる文字の種類について

ひらがな、漢字、カタカナ、英字、数字、記号、絵文字、顔文字などが入力できます。

P 音声入力も利用できます

音声 を押し込むと、音声での入力が行えます。画面の指示に従って操作してください。

文字の種類を選ぶ

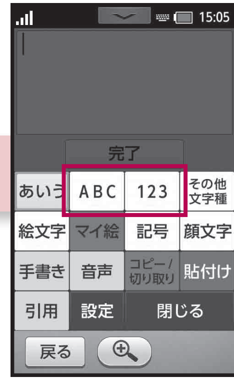


入力欄を押し込み

文字入力画面になります



機能 を押し込み



ABC（英字）または 123（数字）を押し込み

その他の文字を入力するときは、その他文字種→入力する文字種の順に押し込みます。

選んだ文字が入力できます



機能 を押し込み

次へ

P キーには複数の文字が割り当てられています
たとえば、[か]には「かきくけこ」、[た]には「たちつてとっ」が割り当てられてます。

続き



[あいう]を押し込み

ひらがなが入力できます

文字を入力する①



入力する文字が割り当てられているキーを押し込み

最初の文字が表示されます



入力する文字が表示されるまでくり返し押し込み

別の方法でも入力できます

文字を入力する②



入力する文字が割り当てられているキーを長押し

キー内の文字が表示されます



指を目的の文字の方向にドラッグ

文字が入力されます



目的の文字の入力が終われば



確定 を押し込み

入力した文字が確定します



ゴール

この入力方法を「フリック入力」と呼びます。

文字の下線は、まだ入力が確定していないことを示しています。この状態で 駅 などを押し込むと、漢字などに変換できます。

つかう

HINT 31
文字入力

基本はひらがな入力、漢字、カタカナ、英字へも変換OK

実際に文字を入力してみましょう。ひらがなを入力すれば、漢字／カタカナ／英字にも変換できます。ここでは、「上田GOLF」と入力したあと、「上戸とGOLF」に修正する操作を例に説明します。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力画面…HINT 30

文字を入力する

スタート

文字入力画面で



あを3回押し込み

「う」と表示されます



→を押し込み

カーソルが右に移動します



あを4回押し込み

「うえ」と表示されます

同じキーに割り当てられている文字は、→を押し込みカーソルを移動させてから入力します。



た ゛゜大↔小 を続けて押し込み

「うえだ」と表示されます



上田を押し込み

「上田」が入力できます



か を5回押し込み
➡ ゛゜大↔小 を押し込み

「ご」が表示されます



ら を3回押し込み
➡ は を3回押し込み

「ごるふ」と表示されます

次へ

目的の文字が表示されないときは、 ∨変換 を押し込むと他の変換候補が表示されます。

続き



[∨変換]を押し込み

他の変換候補が表示されます



[GOLF]を押し込み

文字を修正する



文字入力画面で[←]をくり返し押し込み

削除する文字の右にカーソルを移動します。行き過ぎたときは、[→]で逆方向に移動できます。



[削除]を押し込み

「田」が削除されます



た を5回押し込み
➡ ∨変換 を押し込み

このあと、通常変換 を押し込むと、入力したひらがなに該当する文字だけが表示されます。



画面を上にドラッグ
➡ 戸 を押し込み

「戸」が入力されます



た を5回押し込み
➡ 確定 を押し込み

確定 は、ひらがなを変換せずに入力するときに利用します。

「と」が入力されます



ゴール

HINT 32

電話帳

通話終了後に、電話の相手を電話帳に登録

電話帳に登録されていない相手との通話終了後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。この画面から電話帳登録を行うと、相手の名前を入力するだけで登録できます。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

電話帳に登録する

スタート

通話終了後の画面で



電話帳に登録 を押し込み



新規 を押し込み

電話帳登録画面になります



姓 を押し込み

追加 を押し込むと、すでに登録されている電話帳に追加登録できます。



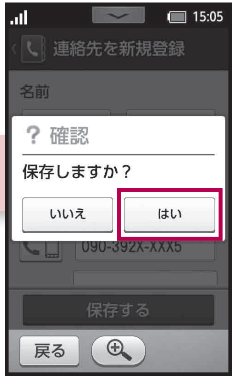
相手の名前(姓)を入力➡次へを押し込み



相手の名前(名)を入力➡次へを2回押し込み



完了 保存するの順に押し込み



はいを押し込み(登録完了)

ゴール

つかう

HINT 33

電話帳

新しい電話帳の登録は、ホーム画面の📞から

新しい電話帳を登録してみましょう。電話帳には、相手の名前や電話番号以外にも、いろいろな情報や着信時の動作を登録することができます。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、文字入力…HINT 31

電話帳に登録する

スタート

ホーム画面で



「つながる」の 開く を押し込み

「つながる」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



📞（電話帳）を押し込み

電話帳一覧画面になります



メニュー を押し込み➡ 新規登録 を押し込み

電話帳登録画面になります

P 電話帳に登録／設定できるおもな項目

名前（よみがな）、電話番号、メールアドレス、着信音、バイブパターン、グループ、誕生日、住所、メモ、写真



姓 を押し込み➡相手の名前（姓）を入力➡ 次へ を押し込み



相手の名前（名）を入力➡ 次へ を2回押し込み



完了 を押し込み➡電話番号入力欄を押し込み



相手の電話番号を入力➡ 完了 を押し込み

次へ

途中で登録を終了するとき

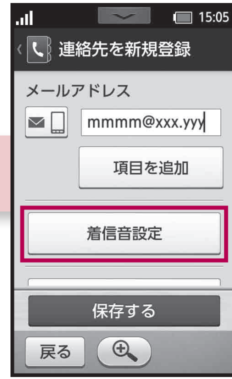
続き



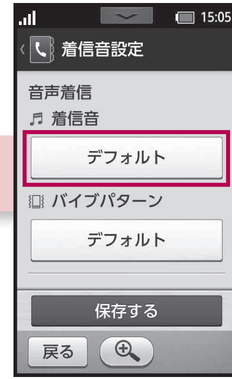
メールアドレス入力欄を押し込み



相手のメールアドレスを入力➡ 完了 を押し込み



着信音設定 を押し込み

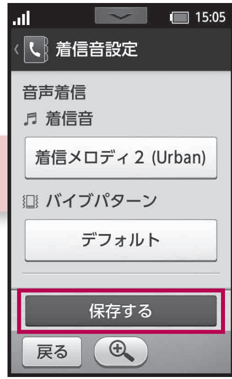


音声着信-「着信音」の デフォルト を押し込み

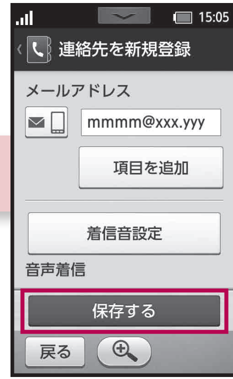


メロディを押し込み➡メロディ選択を押し込み

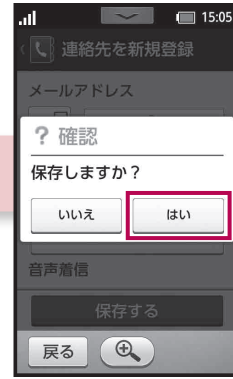
Androidを押し込むと、メロディ選択とは違った着信音が利用できます。



メロディを押し込み➡決定保存するの順に押し込み



保存するを押し込み



はいを押し込み

ゴール

HINT 34

電話帳

電話帳の確認／利用も で、削除／修正もここから

登録した電話帳を使ってみましょう。手軽な操作で、電話をかけたりメールを送信したりすることができます。電話帳の修正／削除方法もみていきましょう。

●電話やメールの詳しい使いかたについては、それぞれの項目も参照してください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31、電話…HINT 25

電話帳を確認する

スタート

ホーム画面で

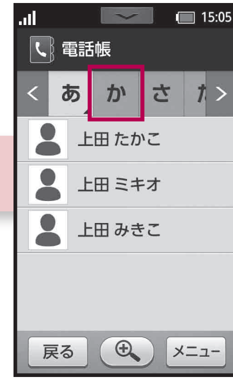


「つながる」の 開く を押し込み



(電話帳)を押し込み

電話帳一覧画面になります



相手のよみがなの行を押し込み

「つながる」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。

よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示されます。

電話帳で電話をかける



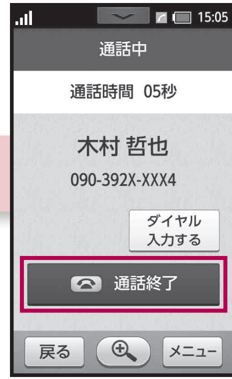
相手を押し込み

電話帳詳細画面になります



電話帳詳細画面で電話するを押し込み

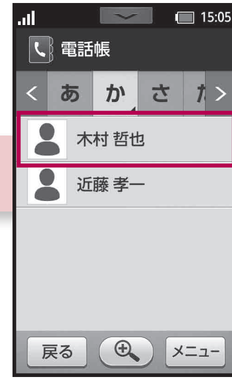
電話が発信されます



通話を終えるときは、通話終了を押し込み

ホーム画面に戻ります

電話帳でメールを送る



（電話帳）を押し込み➡相手を押し込み

電話帳詳細画面になります

次へ

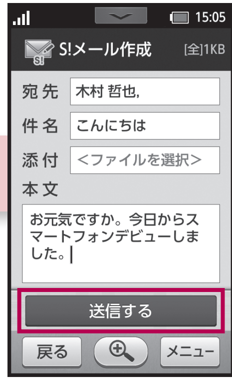
P 電話帳を削除するとき
電話帳詳細画面で［メニュー］➡［削除］➡［はい］

続き



電話帳詳細画面で［メール作成］を押し込み

メール作成画面になります



件名／本文を入力➡［送信する］を押し込み

メール作成について詳しくは、2-42ページを参照してください。

メールが送信されます

電話帳を編集する

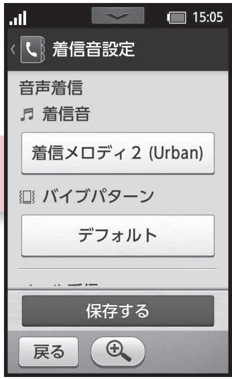


電話帳詳細画面で［メニュー］を押し込み

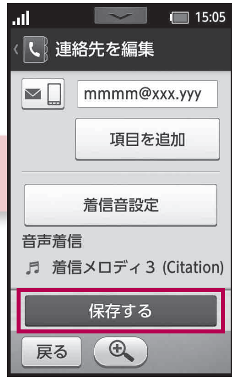


［編集］を押し込み

電話帳編集画面になります



項目を押し込み➡
内容を修正／再選択



保存する を
押し込み



はい を押し込み

電話帳詳細画面に戻ります



ゴール

項目によっては、完了 や OK を押し込む必要があります。画面の指示に従って操作してください。

HINT 35

楽ともリンク

よく連絡する相手は、楽とも（1未登録 2未登録 3未登録 4未登録）に登録

ホーム画面の「1未登録 2未登録 3未登録 4未登録」は「楽ともリンク」への入口です。よく連絡する相手（楽とも）を4人まで登録し、簡単に電話やメールで連絡することができます。

●あらかじめ、登録する相手を電話帳に登録しておいてください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、電話帳登録…HINT 33

楽ともに登録する

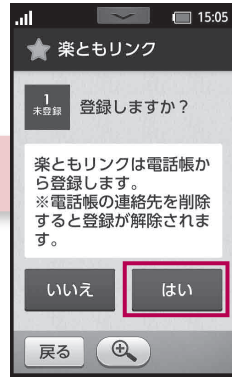
スタート

ホーム画面で



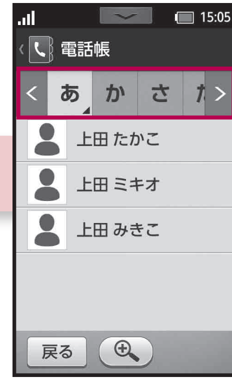
1未登録〜4未登録のいずれかを押し込み

楽ともリンク画面になります



はい を押し込み

電話帳一覧画面になります



相手のよみがなの行を押し込み

よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示されます。

P アイコンについて
ここで設定したアイコンは、ホーム画面下部に表示されます。[プリセットから選ぶ]または[電話帳の顔写真を使う]を押し込むと写真などを表示させることができます。



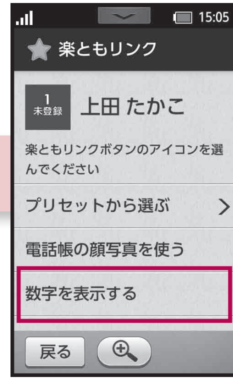
相手を押し込み

楽ともリンク画面に戻ります



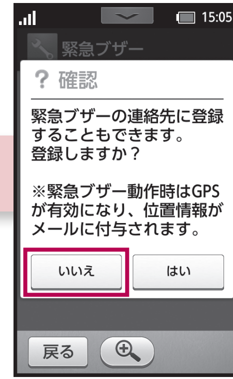
[次へ]を押し込み

アイコン選択画面になります



[数字を表示する]を押し込み

楽ともの登録が完了します



[いいえ]を押し込み

ゴール

[はい]を押し込むと、緊急ブザー動作時の連絡先として登録することができます。このときは、続けて[1番目の登録]または[2番目の登録]を押し込みます。

つかう

HINT 36

楽ともリンク

❶❷❸❹で楽ともに すばやく電話、手軽にメール

楽ともに登録した人に、電話やメールで連絡してみましょう。
ここでは楽とも❶を例に説明しますが、❷～❹でも同様です。

●電話やメールの詳しい使いかたについては、それぞれの項目も参照してください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、電話…HINT 25、メール…HINT 37

楽ともに電話をかける

スタート

ホーム画面で



❶を押し込み

楽ともリンク画面になります



電話する を押し込み

電話が発信されます



通話が終われば、通話終了 を押し込み

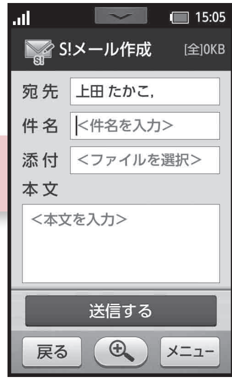
楽ともリンク画面に戻ります

楽ともにメールを送る

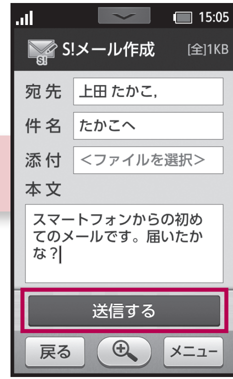


楽ともリンク画面で メール作成 を押し込み

メール作成画面になります



件名／本文を入力



送信する を押し込み（送信完了）

ゴール

メール作成について詳しくは、2-42ページを参照してください。

HINT 37 メール

楽とも以外の相手には、✉を押してメール作成開始

メール送信の基本は、✉からのメール作成→送信です。ここでは、電話帳を使った送信方法を説明します。

●あらかじめ、送信相手を電話帳に登録しておいてください。

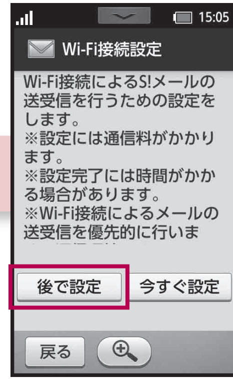
➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31、電話帳…HINT 33、写真撮影…HINT 42

Wi-Fi接続を設定する

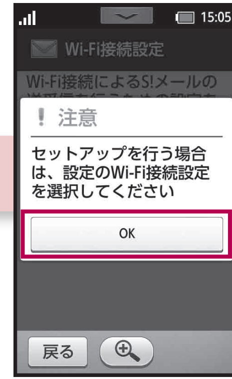
スタート



Wi-Fi接続設定画面になります



後で設定 を押し込み



OK を押し込み

メール画面になります

メール画面が表示されたときは、次ページの「**メールを作成する**」に進んでください。

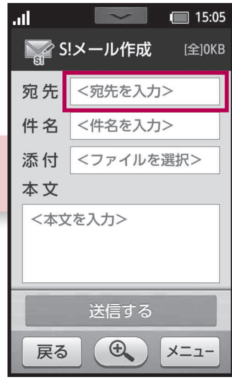
P 「S!メール」とは、携帯電話やパソコンなどとやりとりできる、ソフトバンクのメールサービスです。

メールを作成する



メール画面で メール作成 を押し込み

S!メール作成画面になります

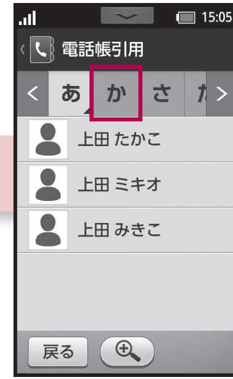


宛先入力欄を押し込み



電話帳引用 を押し込み

電話帳一覧画面になります



相手のよみがなの行を押し込み

よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示されます。

次へ

P 写真を付けて送信する

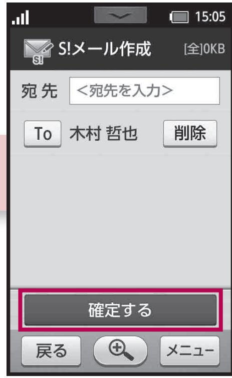
S!メール作成画面で<ファイルを選択>を押し込むと、撮影済みの写真を選んだり、カメラで撮影したりして、写真を付けて送信することができます。
また、撮影済みの写真は、「アルバム」(➡2-58ページ)からも送信できます。

続き

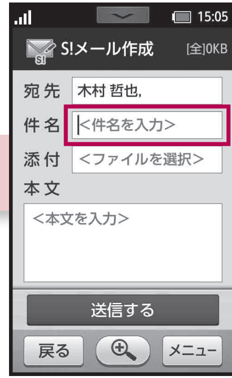


相手を押し込み

宛先が指定されます



確定するを押し込み



件名入力欄を押し込み

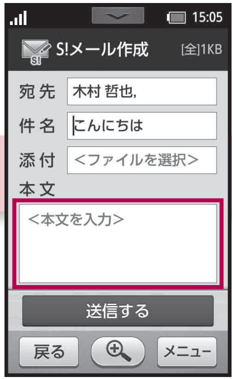


件名を入力➡完了を押し込み

メール宛先選択画面が表示されたときは、利用する宛先を押し込んでください。

宛先入力欄を押し込むと、宛先を追加することができます。
また、Toを押し込むと、CcやBccへ変更することができます。

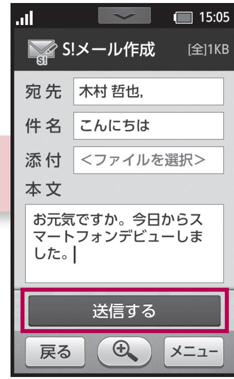
メールを送信する



本文入力欄を
押し込み



本文を入力➡
完了を押し込み



送信するを
押し込み
（送信開始）

ゴール

つかう

HINT 38

メール

新しいメールが届くと、✉が点滅してお知らせします。
ここでは、届いたメールを確認し、返信するまでの操作を説明しましょう。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31、メール作成…HINT 37

✉の点滅はメール受信の合図 ✉を押して確認

新着メールを確認する

スタート

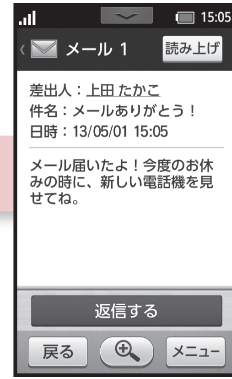
新着メールが届くと



✉が点滅



受信したメールが表示されます



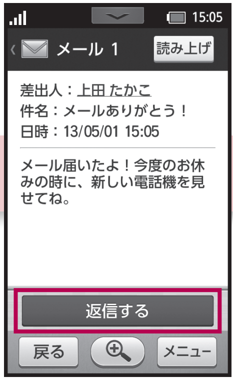
メールの返事を出すときは

画面が消えているときは、✉を2回押します。

複数のメールが届いたときは、確認したいメールを押し込んでください。

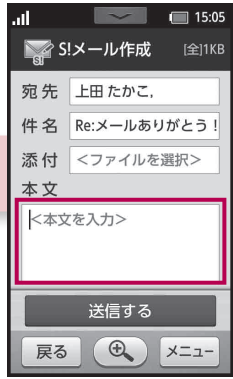
P メールを音声で読み上げるには

読み上げ を押し込みます。読み上げ中に 停止 を押し込むと、終了します。



返信する を押し込み

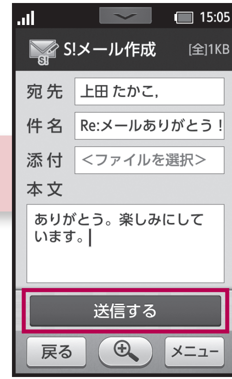
メール作成画面になります



本文入力欄を押し込み



本文を入力➡ 完了 を押し込み



送信する を押し込み（送信開始）

ゴール

HINT 39

メール

以前のメールを確認したいときも✉で

以前に受信したメールや送信したメールは、本機の中に保存されています。必要なときにすぐに確認することができます。

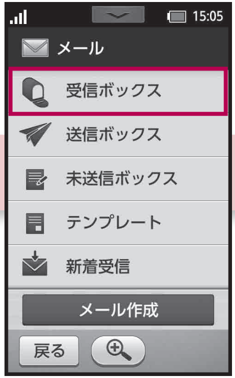
タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

受信メールを確認する

スタート

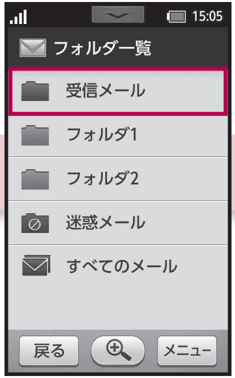


メール画面になります



受信ボックス を押し込み

受信フォルダ画面になります

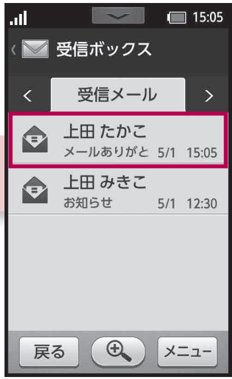


受信メール を押し込み

受信メール一覧画面になります

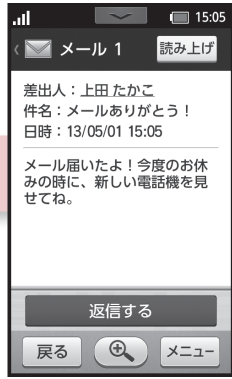
以前に送信したメールを確認するときは、送信ボックス を押し込みます。

P メールに付いてきた写真を見るには
メール内の写真を押し込み➡ 表示／再生

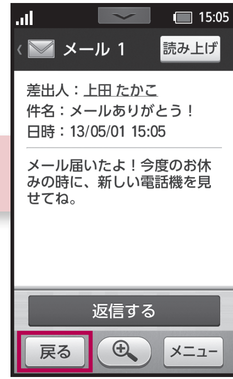


メールを押し込み

メール詳細画面になります



別のメールを読むとき



戻る を押し込み

受信メール一覧画面に戻ります



ゴール

つかう

HINT 40

インターネット

インターネットへは で接続、知りたい情報を検索

本機はインターネットに接続し、パソコン用サイトを閲覧することができます。
ここでは、インターネットへの接続方法と、情報の検索のしかたをみていきましょう。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、文字入力…HINT 31

インターネットへ接続する

スタート

ホーム画面で

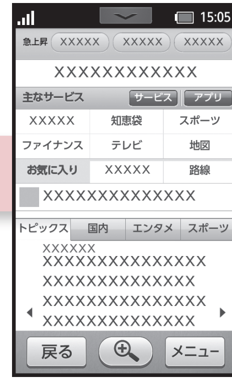


(インターネット)を押し込み

インターネットに接続されます



上下にドラッグして画面を移動



リンクを押し込み

リンク先の画面になります

1つ前の画面に戻るときは、戻るを押し込みます。

P 検索アプリも利用できます
「調べる・楽しむ」内の🔍（検索）を利用すると、手軽にインターネット上の情報を検索できます。

情報を検索する



画面を下にドラッグ
➡検索を押し込み



知りたい情報を入力
➡実行を押し込み

文字を入力すると、該当する候補が表示されます。この候補を押し込んでも検索できます。

検索結果が表示されます



検索結果を
押し込み
➡ 🏠

インターネットが終了します



ゴール

HINT 41 インターネット

よく利用するページはブックマークに登録

よく利用するページは、「ブックマーク」に登録しておきましょう。
次回から簡単な操作で接続、閲覧することができます。

●次回接続時には、ページ内の情報が更新されている場合がありますのでご注意ください。

➡タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

ブックマークへ登録する

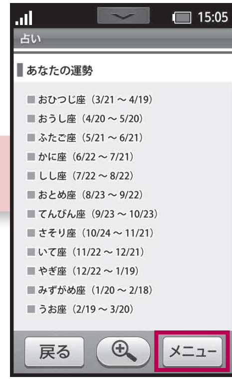
スタート

ホーム画面で



(インターネット)を押し込み

インターネットに接続されます



登録するページを表示➡メニューを押し込み



ブックマークへ登録を押し込み

P 「オンラインマニュアル」を利用しましょう

あらかじめ登録されている オンラインマニュアル を押し込むと、本機の詳しい操作を確認できます（パケット通信料が必要です）。パソコンからご利用になる場合は、次のサイトで確認してください。

http://www.softbank.jp/mb/r/support/204sh/

ブックマークを利用する



OK を押し込み

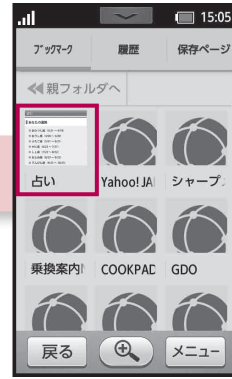
登録が完了します



メニュー を押し込み



ブックマーク一覧 を押し込み



利用したいブックマークを押し込み

ゴール

つかう

HINT 42 カメラ

でカメラ起動、で写真撮影⬇保存

本機のカメラを使って写真(静止画)を撮影してみましょう。
撮影した写真は、SDカードに保存されます。撮影後すぐに写真を見ることもできます。
●写真撮影時には、シャッター音が鳴ります。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、アルバム…HINT 44

写真を撮影する

スタート

ホーム画面で



(カメラ)を押し込み

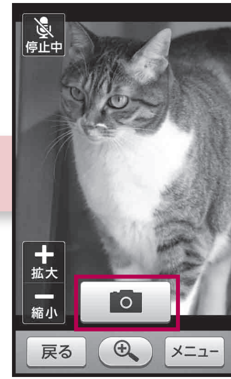
本機を横に持ち変えると、横画面で撮影できます。

カメラ画面になります



被写体を画面に表示

拡大 縮小 をタップすると、拡大／縮小できます。

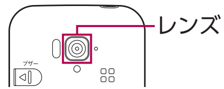


をタップ

写真が撮影されます

P カメラの自動終了について
何も操作せずにそのままにしておくと、カメラは自動的に終了します。

! 撮影時には、本機をしっかりと持ち、背面にあるカメラのレンズをふさがないようご注意ください。



撮影した写真を見る

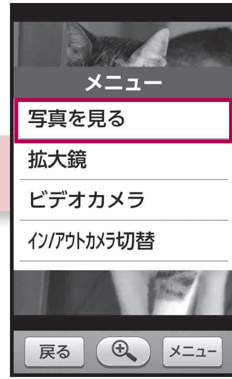


保存する をタップ

写真が保存されます

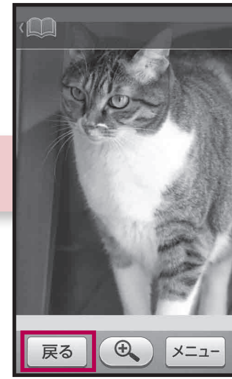


カメラ画面で メニュー を押し込み



写真を見る を押し込み

撮影した写真が表示されます



戻る を押し込み

ゴール

HINT 43

カメラ

つかう

ビデオカメラに切り替えて、ビデオ（動画）を撮影

本機のカメラは写真だけでなく、ビデオ（動画）も撮影できます。
カメラ画面とビデオカメラ画面の切替は、メニュー操作で行います。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

ビデオカメラに切り替える

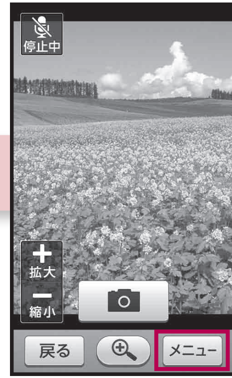
スタート

ホーム画面で

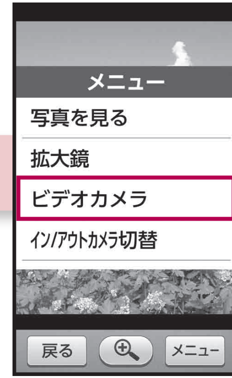


（カメラ）を押し込み

カメラ画面になります



メニュー を押し込み

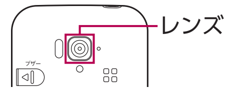


ビデオカメラ を押し込み

ビデオ画面になります

P ビデオカメラの自動終了について
何も操作せずにそのままにしておくと、ビデオカメラは自動的に終了します。

撮影時には、本機をしっかりと持ち、背面にあるカメラのレンズをふさがないようご注意ください。



ビデオを撮影する



ビデオは横画面での録画となります。本機を横に持って操作してください。

被写体を画面に表示➡■をタップ

撮影が始まります

撮影を終わるときは、■をタップ（SDカードに自動保存）

ゴール

HINT 44

アルバム

写真やビデオは、📖で確認、メール送信もOK

撮影した写真やビデオは、「アルバム」で管理されています。
アルバムでは、写真やビデオの確認、メール送信などが行えます。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31、メール…HINT 37

写真を見る

スタート

ホーム画面で



「見る・聴く」の 開く を押し込み

「見る・聴く」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



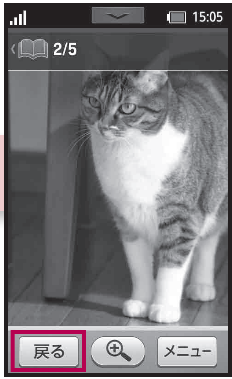
📖（アルバム）を押し込み

アルバム画面になります



見たい写真を押し込み

写真が表示されます



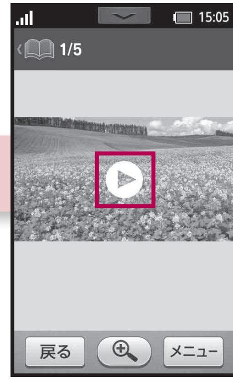
[戻る]を押し込み

アルバム画面に戻ります

ビデオを見る



アルバム画面で
ビデオを押し込み



[▶]を押し込み

ビデオの再生が始まります



ビデオは横画面での再生となります。
本機を横に持ってお楽しみください。

次へ

続き

再生が終われば…



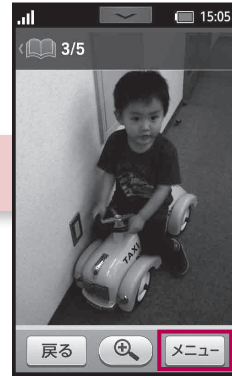
戻るを2回押し込み

写真をメールで送る



アルバム画面でメールで送る写真を押し込み

写真が表示されます



メニューを押し込み

途中で再生を終わるときは、戻るを押し込みます。戻るが表示されていないときは、再生中の画面をタップします。

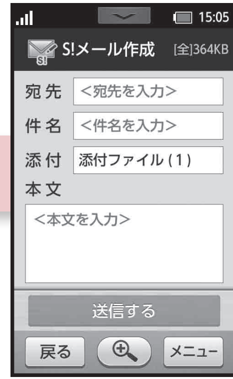


写真を送る を
押し込み



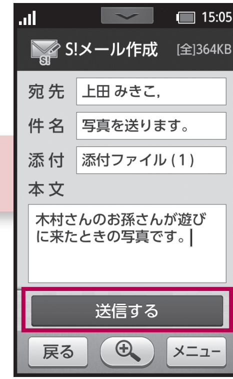
S!メール を
押し込み

メール作成画面になります



宛先／件名／本文
を入力

メール作成について詳しくは、2-43ページを参照してください。



送信する を
押し込み
（送信開始）

ゴール

HINT 45

テレビ(ワンセグ)

(テレビアイコン)でテレビ起動、最初にチャンネル設定を

本機では、テレビ(ワンセグ：携帯機器向け地上デジタルテレビ放送)が視聴できます。はじめてテレビを視聴するときは、お使いの場所でのチャンネル設定が必要です。では、チャンネル設定からテレビの視聴までを、続けてみていきましょう。

タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

テレビを起動する

スタート

ホーム画面で



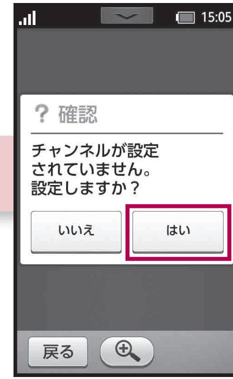
「見る・聴く」の 開く を押し込み

「見る・聴く」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



(テレビアイコン)(テレビ)を押し込み

チャンネル設定画面になります



はい を押し込み

チャンネルを設定する



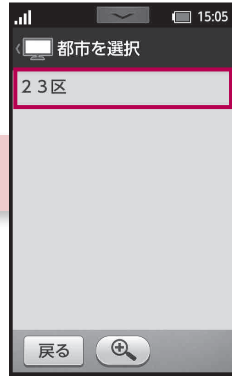
地方を押し込み

▶ 都道府県選択画面になります



都道府県を押し込み

▶ 都市選択画面になります



都市を押し込み

▶ チャンネル設定が始まります



OK を押し込み（設定完了）

次へ テレビ画面になります

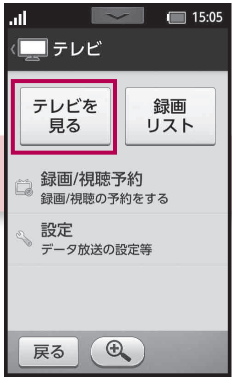
テレビ画面が表示されたときは、2-64ページの「**テレビを見る**」に進んでください。

> **P アンテナマークと受信感度について**
> テレビの受信感度は画面のアンテナマークで確認できます。できるだけ棒の数の多い状態で視聴してください。

> **P テレビを終了するとき**
> 戻る をくり返し押し込み、ホーム画面に戻ります。

テレビを見る

続き



テレビ画面で テレビを見る を押し込み

視聴画面になります



アンテナマーク

本機を横に持ち変えると、横画面で視聴できます。

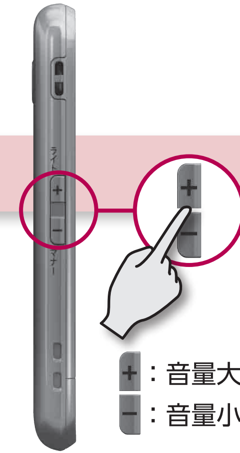
チャンネルを切り替えるとき



◀ ▶ を押し込み

◀／▶が表示されていないときは、テレビ画面をタップします。

音量を変更するとき



＋：音量大
−：音量小

ゴール

番組を手軽に録画、見たいときにいつでも再生

本機は、テレビ番組を録画して、再生することができます。大変便利な機能ですが、あまり長い番組や、多くの番組を録画すると、SDカードの容量がいっぱいになり、写真やビデオが撮影できなくなることがありますので、ご注意ください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

番組を録画する

スタート　ホーム画面で



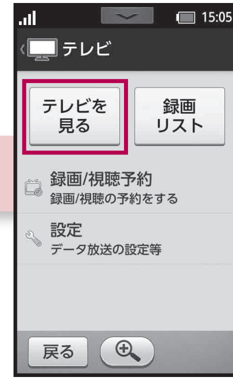
「見る・聴く」の
開く を押し込み

「見る・聴く」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



（テレビ）を押し込み

テレビ画面になります



テレビを見る を押し込み

視聴画面になります

次へ

P 録画時の音量について
録画中に音量を変更しても録画内容には影響はありません。

P 録画した番組を削除するには
録画リスト画面で［メニュー］➡［選択削除］➡削除する番組を押し込み➡［削除する］➡［はい］

続き



録画する番組を表示➡［●］を押し込み

録画が始まります



終了するときは、［■］を押し込み

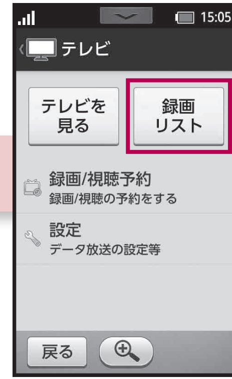
番組を再生する

再生するときは



視聴画面で［戻る］を押し込み

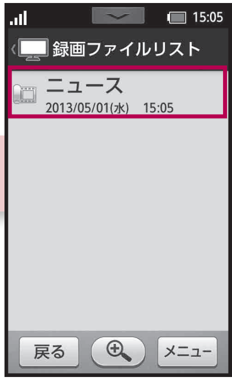
テレビ画面に戻ります



［録画リスト］を押し込み

録画リスト画面になります

横画面で［●］［■］［戻る］が表示されていないときは、テレビ画面をタップします。



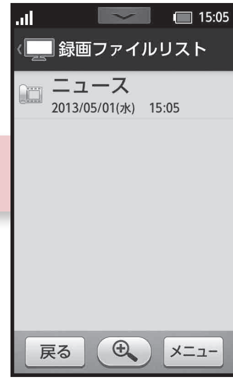
再生する番組を押し込み

再生が始まります



再生を止めるときは、■を押し込み

録画リスト画面に戻ります



ゴール

HINT 47

緊急ブザー

緊急時は、背面の緊急ブザースイッチを左へ

緊急時などに、ブザーを鳴らして周りに伝えることができます。かなり大きな音ですので、周りにびっくりされない場所でまず試してください（すぐに止めましょう）。



HINT 48

緊急ブザー

緊急ブザー動作時に、登録相手へ自動的に連絡

連絡先を登録しておけば、緊急ブザーを鳴らしたとき、自動的に電話やメールでお知らせできます。ご家族など、すぐに異常を知らせたい相手を登録しておきましょう。

●あらかじめ、電話帳に連絡先にする相手を登録しておいてください。

タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

連絡先を登録する

スタート

ホーム画面で



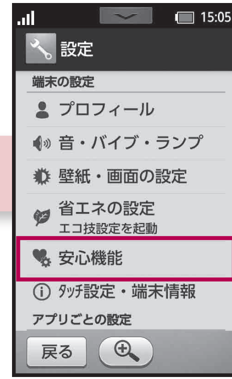
「便利機能」の開くを押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



(設定)を押し込み

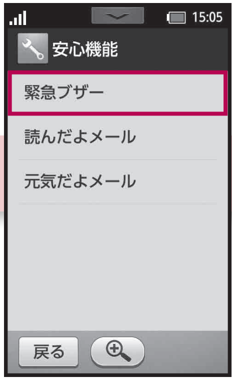
設定画面になります



安心機能を押し込み

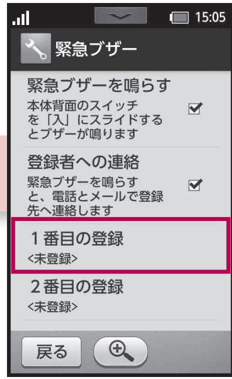
次へ

続き

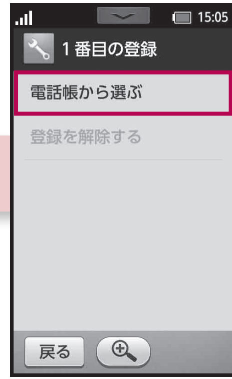


緊急ブザー を押し込み

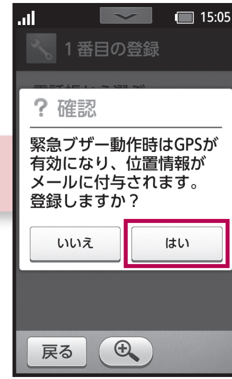
緊急ブザー設定画面になります



1番目の登録 を押し込み



電話帳から選ぶ を押し込み



はい を押し込み

電話帳一覧画面になります



相手のよみがなの行を押し込み



相手を押し込み（登録完了）

ゴール

よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示されます。

P 緊急ブザーを鳴らしたときの動作

自動的に連絡先へ電話をかけたあと、右のような内容のメールが送信されます。

宛先：山田 慎之介
件名：❢【緊急ブザー鳴動】
日時：13/05/01 15:05

この場所にいます。至急連絡してください。
測位日時：2013/05/01 15:05
[GPS情報]
誤差XXXメートル以内

- 電話番号だけが登録されているときは、電話番号を宛先として、メールを送信します。
- ブザーが鳴って10秒以内に停止したときは、電話発信やメール送信はされません。

HINT 49

読んだよメール

メールを読んだことを、登録相手へ自動的に連絡

登録した相手からのメールを読むと、自動的にメールが返信されるようにすることができます。ご家族など、メールを読んだことを常に知らせたい相手を登録しましょう。

●あらかじめ、送信相手を電話帳または楽ともに登録しておいてください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

送信相手を登録する

スタート

ホーム画面で



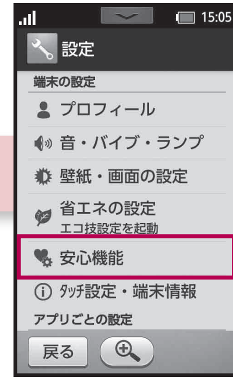
「便利機能」の 開く を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



(設定)を押し込み

設定画面になります



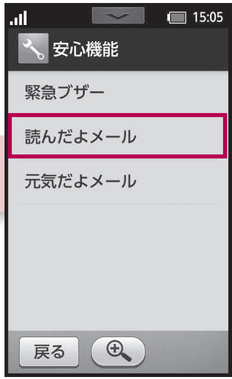
安心機能 を押し込み

P 送信相手からのメールを読んだときの動作

登録した相手からのメールを読む（メール詳細画面を表示する）と、自動的に右のような内容のメールを返信します。

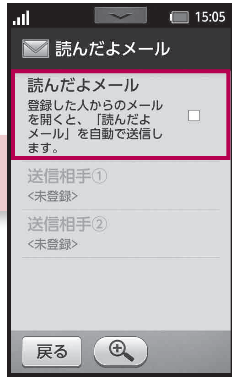
宛先：山田 慎之介
日時：13/05/01 15:05

[読んだよメール]
[件名]「こんにちは」(2013/05/01 15:05)を読みました。

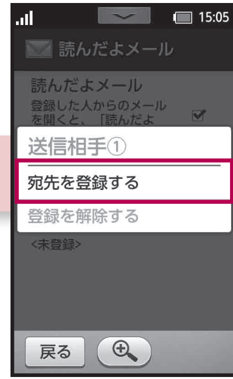


読んだよメールを押し込み

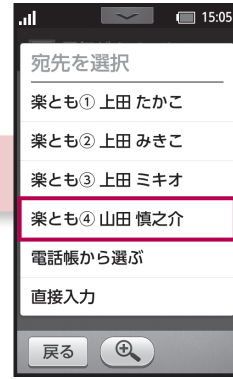
読んだよメール設定画面になります



読んだよメールを押し込み



送信相手1
宛先を登録する
の順に押し込み



送信相手（楽とも）を押し込み（登録完了）

ゴール

電話帳から選ぶを押し込むと、電話帳から送信相手を選ぶことができます。

つかう

HINT 50

元気だよメール

本機を操作したことを、登録相手へ自動的に連絡

1日の最初に本機を使用したとき、登録した相手に、自動的にメールでお知らせすることができます。ご家族など、日々の動きを知らせたい相手を登録しましょう。

●あらかじめ、送信相手を電話帳または楽ともに登録しておいてください。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

送信相手を登録する

スタート

ホーム画面で



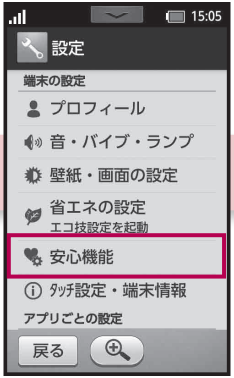
「便利機能」の 開く を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



(設定) を押し込み

設定画面になります



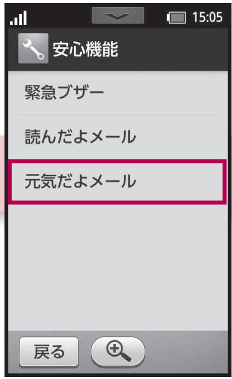
安心機能 を押し込み

P 1日の最初に本機を操作したときの動作

午前0時以降に、電源が入っている状態で、画面ロックを解除するか、(電源)(電話)(ホーム)(メール)のいずれかのキーを押すと、自動的に次のような内容のメールを送信します。

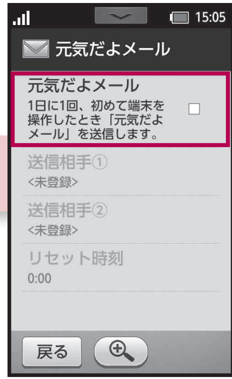
宛先：山田 慎之介
日時：13/05/01 15:05

[😊元気だよメール]
スマートフォンが操作されました。
前日の歩数は1818歩です。

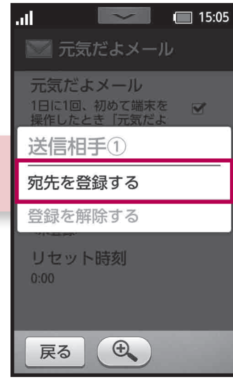


元気だよメールを押し込み

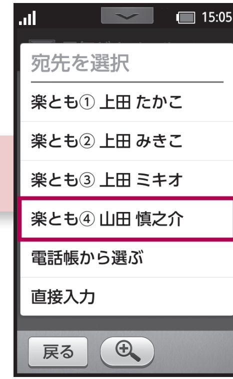
元気だよメール設定画面になります



元気だよメールを押し込み



送信相手1
宛先を登録する
の順に押し込み



ゴール

送信相手（楽とも）を押し込み（登録完了）

電話帳から選ぶを押し込むと、電話帳から送信相手を選ぶことができます。

HINT 51 地図

はじめての街や場所も、地図があれば安心

現在地の地図や指定した場所の地図を表示することができます。また、表示されている場所周辺の情報（お店や施設など）を検索することもできます。

➡ タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10、文字入力…HINT 31

現在地の地図を表示する

スタート ホーム画面で



（地図）を押し込み

確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

地図画面になります



現在地 を押し込み

現在地の地図が表示されます

周辺の情報を検索する



検索 を押し込み



検索 を押し込み



入力欄を押し込み



ゴール

検索内容を入力
➡ 検索 を押し込み

このあと検索結果が表示されます。検索結果を押し込むと、内容を確認できます。

つかう

HINT 52

カレンダー

カレンダーを確認、日々の予定を登録して活用

カレンダーに予定を登録して管理しましょう。予定の開始時刻を登録しておくと、開始時刻近くになればアラームでお知らせします。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、文字入力…HINT 31

カレンダーを確認する

スタート

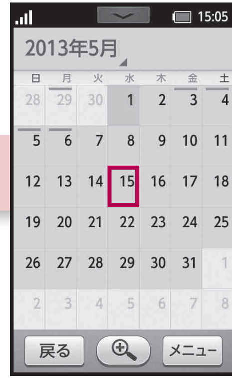
ホーム画面で



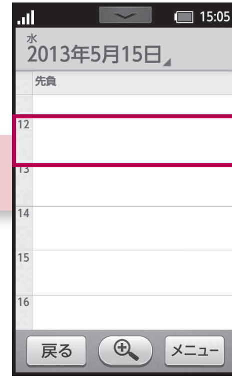
12（カレンダー）を押し込み

カレンダー画面になります

予定を登録する

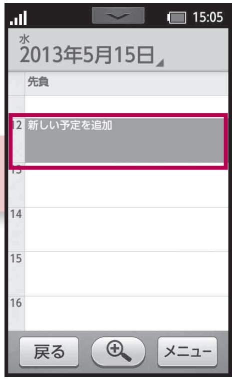


予定を登録する日を押し込み



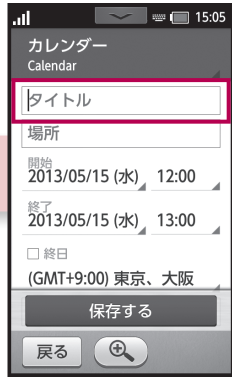
登録する時間帯を押し込み

登録する日や時間帯が表示されていないときは、画面を上下にドラッグします。



新しい予定を追加 を押し込み

▶ 予定作成画面になります



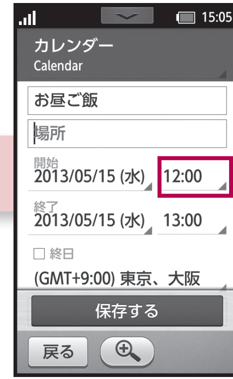
タイトル を押し込み

▶



タイトルを入力
➡ 戻る を2回押し込み

▶



開始の時刻を押し込み

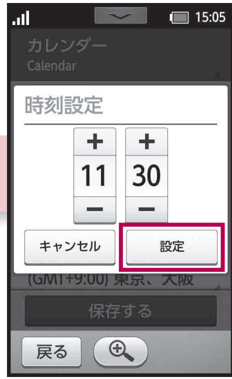
開始の日付を押し込むと、日付を変更することができます。

次へ

続き



[+][−]を
くり返し押し込み、
開始時刻を入力



[設定]を押し込み

開始時刻と同様の操作で、終了時刻を入力することもできます。



[保存する]を
押し込み



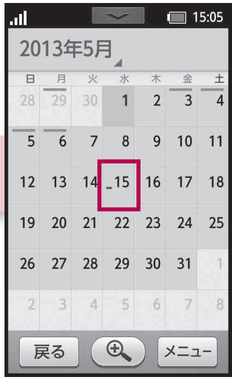
[戻る]を押し込み

P 予定開始時刻に近くなると

アラーム音が鳴り、予定の開始時刻が近いことをお知らせします。

- アラーム音を止めるときは、(ホームキー)を押します。

予定を確認する



カレンダー画面で予定を確認する日を押し込み

日表示画面になります



確認する予定を押し込み

予定が表示されます



ゴール

HINT 53

歩数計

日々の運動量を確認、それが健康の第一歩

本機には歩数計がついており、1日の歩数はロック画面で確認できます。
ご自分の身長や体重などを登録しておけば、消費カロリーや移動距離をより正確に算出することができます。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

ロック画面で確認する

スタート



本日の歩数を表示

ホーム画面からロック画面を表示するときは、⏻を2回押します。

詳しい情報を確認する



▤を下にドラッグ

ホーム画面になります



「便利機能」の 開く を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。

自分の情報を登録する

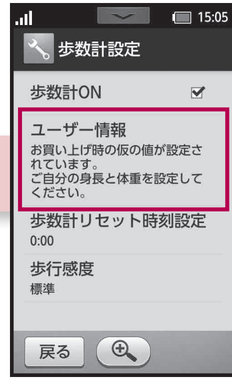


(歩数計)を押し込み

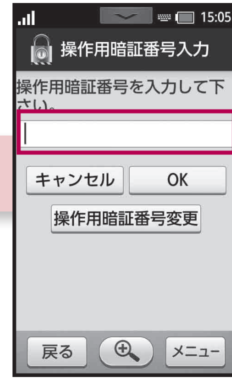
歩数計画面になります



メニュー→歩数計設定の順に押し込み



ユーザー情報を押し込み



操作用暗証番号の入力欄を押し込み

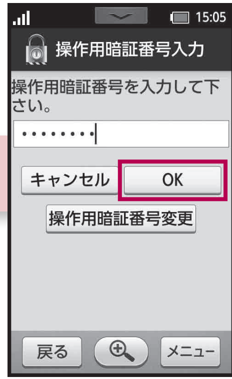
次へ

操作用暗証番号登録の確認画面が表示されたときは、2-2ページを参照して登録してください。

続き



操作用暗証番号を入力➡完了を押し込み



OKを押し込み

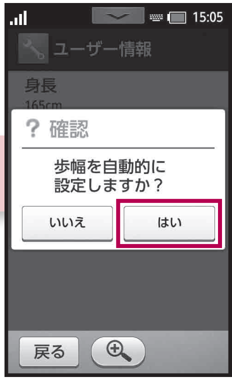
ユーザー情報画面になります



身長を押し込み



入力欄を押し込み➡身長を入力➡設定を押し込み



はい を押し込み



体重 を押し込み



入力欄を押し込み➡
体重を入力➡
設定 を押し込み

登録が完了します



ゴール

HINT 54

辞書

知らない単語や言葉も、辞書ですばやく検索

本機には、国語辞典や英和辞典などの辞書が内蔵されています。知らない単語や言葉に出会ったときは、すぐに調べてみましょう。

●インターネットに接続して調べる「**ネット辞書**」も利用できます。

タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10、文字入力…HINT 31

語句の意味を調べる

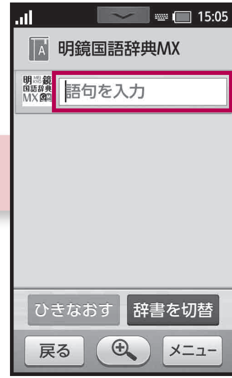
スタート

ホーム画面で



(辞書)を押し込み

辞書画面になります

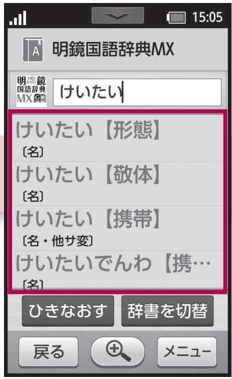


入力欄を押し込み



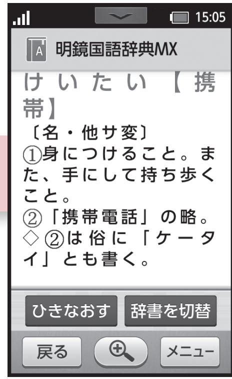
調べたい語句を入力➡完了を押し込み

辞書を切替を押し込むと、別の辞書を利用することができます。



調べたい語句を押し込み

語句の意味が表示されます



ゴール

HINT 55

アラーム

あらかじめ指定した時刻に アラームでお知らせ

本機は、アラームを設定すると、目覚まし時計としても利用できます。
あらかじめ、いくつかの時刻を設定しておくことができ、必要に応じて切り替えることができます。

タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

アラームを設定する

スタート

ホーム画面で



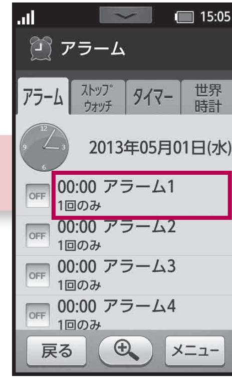
「便利機能」の 開く を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



（アラーム）を押し込み

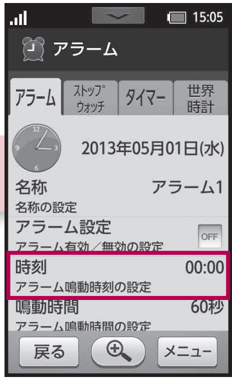
アラーム画面になります



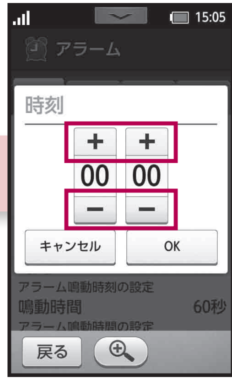
アラーム1 を押し込み

アラーム編集画面になります

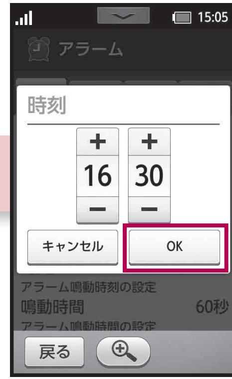
P アラーム設定時刻になると
アラーム音が鳴り、お知らせします。
●アラーム音を止めるときは、(ホーム)を押します。



時刻 を押し込み



＋ － を
くり返し押し込み、
時刻を入力



OK を押し込み
（設定完了）

ゴール

つかう

HINT 56

電池パック

電池パックを取り付けるとき／取り外すとき

電源が入っていないことを確認

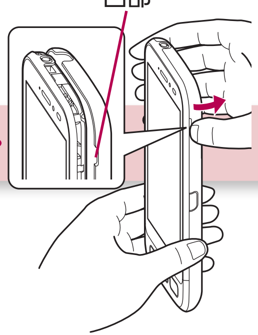
⏻を長押ししても電源が入らない、卓上ホルダーに取り付けても充電がはじまらない、そんなときは電池パックが取り付けられていないかもしれません。
電池カバーを開き、電池パックを取り付けてください。

- 3-27ページの電池パックに関するご注意も必ずお読みください。

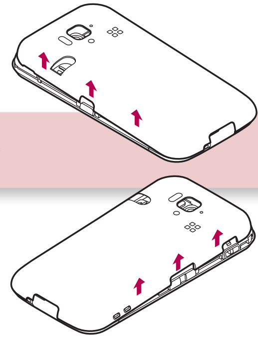
➡ 電源オフ…HINT 22

電池カバーを取り外す

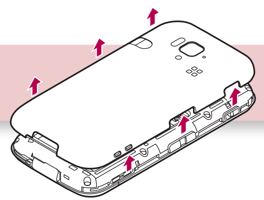
スタート



凹部に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作る



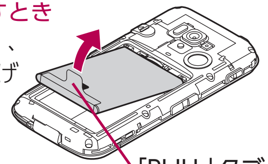
凹部のすきまから本体の外周にそって、少しずつ電池カバーを浮かせる



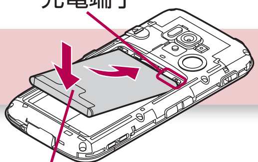
電池カバー全体を浮かせるようにして、ゆっくりと取り外す

P 電池パックを取り外すとき

電池カバーを外し、「PULL」タブを持ち上げながら取り外します。

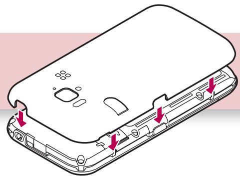


電池パックを取り付ける

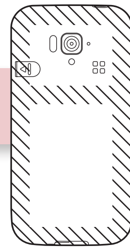


「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子を合わせ、取り付ける

電池カバーを取り付ける



電池カバーと本体を合わせ、電池カバーを取り付ける



浮いている箇所がないように斜線部分を指でしっかりと押さえる

ゴール

HINT 57 SDカード

SDカードを取り外すとき／取り付けるとき

カメラで撮影した画像や、録画したテレビ番組は、SDカードに保存されます。本機には、あらかじめSDカード（試供品）が取り付けられていますが、別のSDカードを利用するときなどは、この項目の説明に従って、取り外し／取り付けを行ってください。

➡ タッチパネル操作…HINT 9〜HINT 10

SDカードの認識を解除する

スタート　ホーム画面で



「便利機能」の 開く を押し込み

「便利機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



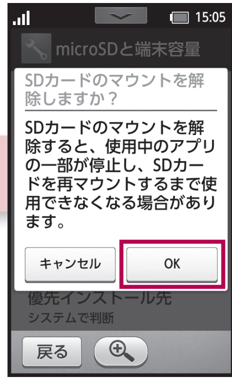
（設定）を押し込み



microSDと端末容量 を押し込み



microSDのマウント解除を押し込み



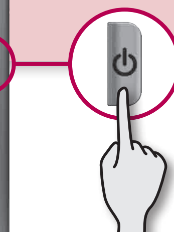
OKを押し込み



マウント解除完了

電源を切る





長押し

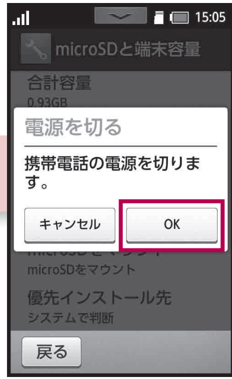
次へ

画面上部（ステータスバー）に「microSDのマウントを解除しました」と表示されることを確認してください。

続き



電源を切る を押し込み

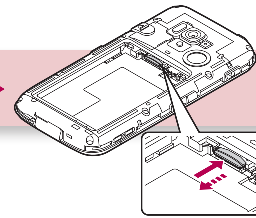


OK を押し込み

電源が切れます

電池カバーと電池パックを取り外す(➡2-90ページ)

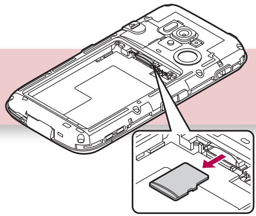
SDカードを取り外す



SDカードを軽く押し込んだあと、指を離す

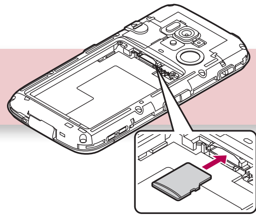
SDカードが少し飛び出します

SDカードを取り付ける



SDカードを
ゆっくりと
水平に引き抜く

▶



端子面を下にして、
SDカードを
奥までゆっくりと
水平に差し込む

▶

電池パックと
電池カバーを
取り付ける
(➡2-91ページ)

ゴール

HINT 58

使い方ガイド

より使いこなしたいときは、「使い方ガイド」を活用

本機のアプリや機能は、この冊子でご紹介したものだけではありません。本機をより使いこなしたいときは、「使い方ガイド」を活用しましょう。

●さらに詳しい情報は、「オンラインマニュアル」(➡2-53ページ)で確認できます。

➡タッチパネル操作…HINT 9～HINT 10

使い方ガイドを表示する

スタート

ホーム画面で



「あんしん機能」の開くを押し込み

「あんしん機能」が表示されていないときは、画面を上にドラッグします。



(使い方ガイド)を押し込み

確認画面が表示されたときは、OKを押し込みます。

使い方ガイドが表示されます



ゴール

動画での説明や操作練習など、楽しい情報が数多く掲載されています。

わかる

3

わかる

HINT 59

故障かな?

何かおかしい、と思ったらここを確認

本機のご利用中に、何かおかしい、故障かな？と思ったら、修理や問い合わせの前に、まずはここを確認しましょう。

Q 電源が入らない

A
- ⏻を長押ししていますか。「SoftBank」と表示されるまで、⏻を押し続けてください。
- 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。
- 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。

Q フリーズ／動作が不安定

A
- 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A
- ⏻を押して画面を消灯させたあと、再度⏻を押して画面を点灯させてから操作してください。
- 本機は、軽く触れただけでは操作できない場合があります。項目に触れたあと、そのまま強く押し込んでみてください。または、次の操作で「**かんたん押し感タッチ**」を解除してください。

  ホーム画面で「便利機能」の 開く ➡ (設定) ➡ タッチ設定・端末情報 ➡ かんたん押し感タッチ ➡ OFF

Q 画面ロックが解除できない

A
- 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q 電池パックの消耗が早い

A
- 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消耗します。
- ライトを頻繁に点灯したり、音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、電池パックの使用可能時間は短くなります。無駄な電池消費が気になるときは、「**省エネの設定**」を利用してください。

Q 充電できない／充電に時間がかかる

A
- 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。
- ACアダプタのmicroUSBプラグが、卓上ホルダーや本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
- ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
- 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、電池パックを劣化させる原因となります。
- 本機／電池パック／卓上ホルダーの充電端子、ACアダプタのmicroUSBプラグ、本機の外部接続端子や卓上ホルダーの接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。
- 充電ランプが点滅していませんか。電池パックが寿命または異常のため充電できていません。新しい電池パックと交換してください。
- USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q 充電が止まる／充電が始まらない

A ● 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q USB充電できない

A ● パソコンにUSBドライバをインストールしていますか。「高速転送モード」でUSB充電を利用するときは、パソコンにUSBドライバをインストールしておく必要があります。次のパソコン用サイトから入手してください。

■SH DASH
http://k-tai.sharp.co.jp/support/s/204sh/download.html#usb_driver

● パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

● USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。オプション品のPC接続用microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q 電話やメール、インターネットが利用できない

A ● 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

● 電源を入れ直してください。

● 機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに✈が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。

⏻(長押し)➡機内モード

● データ通信が無効となっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で「便利機能」の開く➡(設定)➡その他の設定➡ネットワークの設定➡モバイルネットワーク➡データ通信(☑表示)

● 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で「便利機能」の開く➡(設定)➡その他の設定➡ネットワークの設定➡モバイルネットワーク➡アクセスポイント名➡メニュー➡初期設定にリセット

Q 電話がかけられない／繋がらない

A
- 機内モードが設定されていませんか。機内モードを解除してください。
- 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
- 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q 電話の相手の声が聞こえない

A
- 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に[+]を押し、通話音量を大きくしてください。
- 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で「常にハンズフリー通話」が無効になっていることを確認してください。

ホーム画面で「便利機能」の[開く]➡（設定）➡[その他の設定]➡[Bluetooth]➡[メニュー]➡[常にハンズフリー通話]（□表示）

■「Bluetooth」がONのときに確認できます。

Q USIMカードが認識されない

A
- USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。
- USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
- 違ったUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q カメラが起動できない/自動的に終了する

A
- 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。
- カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q 緊急ブザーが鳴らない

A
- 緊急ブザースイッチが途中で止まっていませんか。緊急ブザースイッチを左へ、完全にスライドさせてください。

HINT 60 充電時間や電池の持ちを知りたいとき

おもな仕様

本機および付属品の仕様も知っておきましょう
(仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります)。

204SH本体

項目	内容
質量	本体：約95g 電池パック装着時：約130g
連続通話時間※1	約650分
連続待受時間※2	約580時間
テレビ（ワンセグ）連続視聴時間※3	約10時間
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ：約220分 シガーライター充電器：約290分
サイズ(幅×高さ×奥行)	約64×128×12.0mm （突起部 除く）
最大出力	0.25W

※1 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

※2 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

※3 テレビ（ワンセグ）連続視聴時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、AVポジション「**標準**」、サウンド設定「**OFF**」、別売のマイク付ステレオイヤホンを使用し、電池残量約10%を残した計算値です。

- 左記の時間は、エコバックライトコントロールを「**OFF**」、アウトドアビューを「**ON**」、画面の明るさを「**21段階中の11段階目**」、歩数計を「**ON**」に設定した数値です。
- お使いの場所や状況、設定内容によって、左記の時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

付属品

■電池パック(SHBEY1)

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1,800mAh
外形サイズ (幅×高さ×奥行)	約44.2×63.6×5.5mm (突起部 除く)

■ACアダプタ(SHCEJ1)

電源	AC100V-240V、50/60Hz 共用
消費電力	9W
出力電圧/出力電流	DC5.0V/1.0A
充電温度範囲	5℃ ~ 35℃
サイズ(幅×高さ×奥行)	約40×53×23mm (突起部、コード除く)
コードの長さ	約1.5m

■卓上ホルダー(SHEEY1)

入力電圧/入力電流	DC5.0V/1.0A
出力電圧/出力電流	DC5.0V/1.0A
充電温度範囲	5℃ ~ 35℃
サイズ(幅×高さ×奥行)	約100×52.8×60mm

HINT 61 使用材料

各部の材料にご注意ください

本機は、いろいろな部分に、金属などの材料を使用しています。金属アレルギーなどの可能性もありますので、あらかじめ知っておいてください。

204SH本体

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側、背面側）	PA樹脂＋GF／UV塗装
飛散防止フィルム	PET／表面防汚処理
電池カバー	PC樹脂＋シリコンゴム／UV塗装、印刷
ディスプレイ	強化ガラス／裏面印刷
フロントキーカバー、音量Up／Downキー、電源キー、緊急ブザースイッチ	（PC＋ABS）樹脂／UV塗装
フロントキー（電話キー、ホームキー、メールキー）	PC樹脂／UV塗装
赤外線ポート	ABS樹脂
外部接続端子キャップ	PC樹脂＋エラストマー樹脂／UV塗装
外部接続端子キャップ（パッキン部）	シリコンゴム＋ステンレス
イヤホンマイク端子	PA樹脂
カメラ窓	アクリル樹脂／裏面印刷
モバイルライト窓	PC樹脂
スピーカーメッシュ	PET
充電端子	金メッキ
ネジ	ステンレス／不動態化処理

付属品

■ 電池パック(SHBEY1)

使用材料／表面処理	PC樹脂／金メッキ

■ ACアダプタ(SHCEJ1)

使用材料／表面処理	PC樹脂＋MBS樹脂＋PBT樹脂＋TPE樹脂＋銅合金＋SUS／Niメッキ

■ 卓上ホルダー(SHEEY1)

使用材料／表面処理	ABS樹脂／金メッキ

卓上ホルダーの材料について

卓上ホルダーの一部に使用の材料は、植物由来の樹脂を含んだ成形品で、従来の石油系樹脂と比べて、ライフサイクル全体のCO_2排出量、石油使用量を減らすことのできる環境に優しい新素材です。

HINT 62 人への危害や、財産への損害を防ぐために

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、 「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、 「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、卓上ホルダー、充電器（オプション品含む）、USIMカード、SDカードの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

本機に使用する電池パック・卓上ホルダー・充電器（オプション品含む）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

指示

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

分解禁止

本機内部・電池パック・卓上ホルダー・充電器を濡らさないでください。

水濡れ禁止

水やペットの尿などの液体が本体内部に入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

禁止

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠ 警告

本機のディスプレイ部には強化ガラスを使用していますが、落下などによる衝撃や無理な力は加えないでください。

禁止

ディスプレイが破損し、ガラスが鋭利な破片となって、激しく飛散する恐れがあります。万一、破損した場合は、破片や破損部分に直接手を触れないようご注意ください。けがの原因となります。

本機・電池パック・卓上ホルダー・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・卓上ホルダー・充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

指示

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

指示

1. コンセントやシガーライターソケットから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に、水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

禁止

ショートによる火災や故障などの原因となります。

本機が濡れている状態で絶対に充電しないでください。

禁止

感電や回路のショートなどによる火災・故障・やけどなどの原因となります。

乾燥などの目的で、ドライヤーなどの温風をあてないでください。また、サウナに持ち込んだり、熱湯をかけたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・卓上ホルダー・充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

禁止

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

禁止

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

指示

電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

指示

⚠ 警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

⚠ 注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

禁止

使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本製品では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料：➡3-10ページ）。

指示

本機の取り扱いについて

⚠ 警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

指示

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

緊急ブザーを鳴らす場合は、必ず本機を耳から離してください。
難聴の原因となります。

指示

⚠ 注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

禁止

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります(使用材料：➡3-9ページ)。

指示

本機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。
本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

指示

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

禁止

テレビ（ワンセグ）を視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

指示

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳を痛めたりする原因となります。

指示

卓上ホルダー･充電器（オプション品含む）の取り扱いについて

⚠警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

- ACアダプタ：AC100V〜240V（家庭用ACコンセント専用）
- シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

また、海外旅行用として、市販されている「**変圧器**」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持って、コンセントやシガーライターソケットからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

電源プラグを抜く

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。
火災の原因となります。

指示

充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

指示

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

濡れ手禁止

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

禁止

卓上ホルダーを自動車内で使用しないでください。
過大な温度と振動により、火災・故障の原因となります。

禁止

卓上ホルダーや充電器は、風呂場や洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

禁止

シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。

禁止

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

指示

⚠ 注意

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示

充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止

通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

指示

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「**医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針**」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、また「**各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針**」（総務省〔平成25年1月〕）の内容を参考にしたものです。

⚠ 警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

指示

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

HINT 63

お願いとご注意

ご利用にあたって知っておいてください

本機を利用いただく際の注意点をまとめています。正しくお使いいただくために、ぜひ知っておいてください。

ご利用にあたって

- USIMカードや、USIMカード装着済みの本機を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先（➡3-71ページ）までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 事故や故障、修理などにより本機／SDカードに登録したデータ（電話帳・音楽・静止画・動画など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話やテレビ（ワンセグ）視聴が困難になることがあります。また、通話・テレビ（ワンセグ）視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話や映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  - ■傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

●インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものがあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。
●本機では、Google Play™や他のサイトからアプリケーションをダウンロードすることができません。サイトによっては、アプリケーションの購入手続き画面に進むことができますが、購入処理を行った場合でもダウンロードを行うことはできませんので、ご注意ください。また、Google社が提供するアプリケーションはご利用になれません。
●本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

お取り扱いについて

●本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲でご使用ください（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）。
●極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
●使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。
●砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。

●落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
●お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
●カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
●端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
●卓上ホルダーの充電端子を清掃するときは、変形させたり、指で触れたりしないようにご注意ください。
●お手入れの際は、乾いた柔らかい布などで拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
●本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
●無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
■ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
■カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
●端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作したり、破損することがあります。
●電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから取り外してください。
●データの登録やメールの送信等の動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。
●SDカードの使用中は本機の電源を切らないでください。データの消失・故障の原因となります。
●歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
●本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

電池パックについて

- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- 電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。
- 電池パックは防水／防塵対応していません。

■リチウムイオン電池について

- 本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
  - ■リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
  - ■リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

操作用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です（お買い上げ時は設定なし）。
ロックNo.	画面ロックの解除を行うときに使う暗証番号です。
交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）	ご契約時の4ケタの番号です。契約内容の変更、オプションサービスを一般電話から操作するとき、発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

暗証番号はお忘れにならないよう、他人に知られないようご注意ください。

他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要となります。詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ「http://www.softbank.jp」を参照してください。

暗証番号の入力間違いについて

●各機能で暗証番号の入力を間違えると、間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。

●交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。

■以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更後の番号を入力してください。

タッチパネルについて

本機はディスプレイ部がタッチパネルとなっています。タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
  - ■手袋をした指や爪の先での操作
  - ■ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
  - ■異物をディスプレイに載せたままでの操作
- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
  - ■濡れた指で操作しない
  - ■強く押し過ぎない
  - ■ディスプレイに市販のシールなどを貼らない
  - ■ディスプレイに水滴がついている状態で操作しない
- 次のようなときは、⏻を押して画面を消灯させたあと、再度⏻を押して画面を点灯させてから操作してください。
  - ■画面に触れていないのに、本機が勝手に動作するとき
  - ■画面に触れても、本機が反応しないとき

セキュリティ(ロック機能)について

第三者による本機の不正使用を防ぐため、本機には次のロック機能が搭載されています。

画面のロック	画面ロックを解除するとき、専用の暗証番号（ロックNo.）やパスワードで本人確認を行うようにすることができます。
電話帳ロック	操作用暗証番号を入力しないと、電話帳を利用できないようにすることができます。
USIMカードロック設定	電源を入れたとき、専用の暗証番号（PINコード）を入力しないと、本機を使用できないようにすることができます。

- 利用方法など、詳しくは「**オンラインマニュアル**」(➡2-53ページ)を参照してください。

ソフトウェア更新について

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには手動で更新できます。

●お買い上げ時は「**自動更新する**」に設定されています。

ソフトウェア更新を行う前に

●本機の状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 手動でソフトウェア更新する

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➡ (設定) ➡ タッチ設定・端末情報 ➡ ソフトウェア更新 ➡ ソフトウェア更新 ➡ 実行する

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

自動更新の開始時刻を変更するとき

タッチ設定・端末情報 を押し込んだあと、ソフトウェア更新 → 更新時刻設定 の順に押し込み、開始時刻を変更します。

ソフトウェア更新についてのご注意

●更新が完了するまで、本機は使用できません。

●電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります(更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります)。

●他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。

●本機にPC接続用microUSBケーブル(オプション品)を接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。

■ ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア書き換え完了画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

●再起動後、更新完了のメッセージが表示されます。

ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

●本機を再起動(➡3-35ページ)してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付(➡3-71ページ)にご相談ください。

イヤホンマイクについて

市販品のイヤホンマイクを使用すると、正常に動作しない場合があります。指定品のマイク付ステレオイヤホン「SHLDL1」(オプション品)をお使いください。

- ●イヤホンマイク使用時、イヤホンマイク端子部に強い負荷をあたえると防水／防塵性能が損なわれることがありますのでご注意ください。

カメラについて

カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。

- ●大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- ●撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- ●カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

通話中／通信中のご注意

- ●通話中や通信中は、同時に他の機能を使用している間や各種操作を行っている間も通話料、通信料がかかりますので、ご注意ください。
- ●JavaScript通信は、通信料が高額になる可能性があります。

緊急速報メールについて

- ●お買い上げ時、受信設定は「**有効**」に設定されています。
- ●受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- ●通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- ●お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- ●受信設定を「**有効**」にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- ●当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認することもできます。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンク、シャープ株式会社および認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

Wi-Fi（無線LAN）について

無線LAN（以降「**Wi-Fi**」と記載）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります（特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります）。
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■使用上の注意事項

本機のWi-Fiの周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Wi-Fiを使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。

2 万一、Wi-Fiの使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fiの使用を停止（電波の発射を停止）してください。

3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクカスタマーサポート
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）

（一般電話からおかけの場合、3-71ページの「**お問い合わせ先**」を参照してください）

●周波数帯について

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS/OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。

2.4DS/OF4

■Bluetooth®との同時利用について

Wi-Fi（IEEE802.11b/g/n）は、Bluetooth®と同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くでBluetooth®機器を利用したり、本機のBluetooth®が有効になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth®機器の利用を中止したり、本機のBluetooth®を無効にしてください。

- 本機のWi-Fiで設定できるチャンネルは1-13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■使用上の注意事項

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。

2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。

3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：ソフトバンクカスタマーサポート
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
（一般電話からおかけの場合、3-71ページの「**お問い合わせ先**」を参照してください）

- **周波数帯について**

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

2.4FH1

技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報（〒等）を確認できます。

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➡ （設定）➡ タッチ設定・端末情報 ➡ 技術基準適合証明

フリーズ時の対応方法について

本機が、動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、次の操作で本機を再起動してください。

電池パックを取り外す➡取り外したままで数秒間待つ➡電池パックを取り付ける➡⏻（長押し）

わかる

HINT 64

防水・防塵の性能を維持するために

防水／防塵性能

本機は、防水／防塵性能を有しています。効果的にお使いいただくために、その性能や利用にあたっての注意点を知っておいてください。

本機の防水／防塵性能

本機は、端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けた状態で、IPX5（旧JIS保護等級5）※1、IPX7（旧JIS保護等級7）※2相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 本機は、IPX5／IPX7の防水およびIP5Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。

■ 本機のお取り扱いについて

- 電池カバーは確実に取り付け、端子キャップはしっかりと閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。
- 端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。

●本機が濡れているときは、乾いたきれいな布で拭き取ってください。
●手や本機が濡れているときに、電池カバーや端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
●イヤホンマイクは、端子部が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水/防塵性能が損なわれるなど、故障の原因となります。
●常温(5℃〜35℃)の真水・水道水にのみ対応しています。

本機の防塵性能について

●本機の防塵性能はIP5X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
●塵埃が本機に付着した際にはただちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。
●塵埃が本機に付着した状態で使用されると、画面が表示されなくなるなど重大な故障をきたす場合があります。

使用時のご注意

●本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
■石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
■海水、プールの水
■温泉、熱湯　など
●海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
●砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
●湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください(キー操作を含む)。
●本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水(6リットル/分を超える)を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
●風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。

- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲でご使用ください（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）。
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になる所に置かないでください。
- 送話口、受話口、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥（➡3-41ページ）を行ったうえでご使用ください。
- 電池パック・オプション品は、防水／防塵対応していません。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- タッチパネルに水滴が付いている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、「**ソフトバンクショップ**」までご連絡ください。

充電時のご注意

- 電池パック・卓上ホルダー・充電器・オプション品は、防水／防塵対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部接続端子の端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手で卓上ホルダー・充電器に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダー・充電器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、外部接続端子部に水が入ったときは絶対に充電しないでください。充電する前には、必ず水抜き（➡3-41ページ）を行ってください。

防水／防塵性能を維持するために

- 端子キャップや電池パック周囲（電池カバー側）のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な役割を担っています。次のことにご注意ください。
  - ■はがしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
  - ■端子キャップや電池カバーのすき間、イヤホンマイク端子部に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉塵が入り込む原因となることがあります。
  - ■端子キャップや電池パック周囲（電池カバー側）のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、「**ソフトバンクショップ**」にご相談ください。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品を交換することをおすすめします。お客様ご依頼による部品の交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。「**お問い合わせ先**」（➡3-71ページ）または「**ソフトバンクショップ**」へご相談ください。

本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流［6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水］で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

- 電池カバーや端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- イヤホンマイク端子部は、特にホコリや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は十分に乾燥したことを確認したうえでご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障の原因となります。
- イヤホンマイク端子部を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水／防塵性能が損なわれるなど、故障の原因となります。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

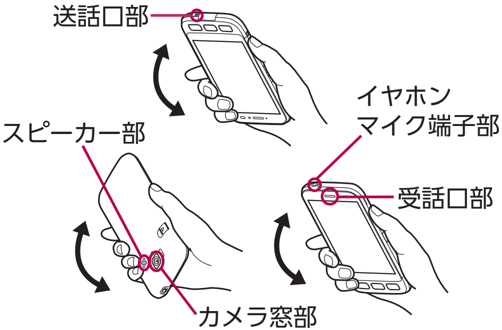
水抜きのしかた

水に濡れたあとは、必ず「イヤホンマイク端子部」、「受話口部」、「送話口部」、「スピーカー部」、「カメラ窓部」の水抜きを行ってください。

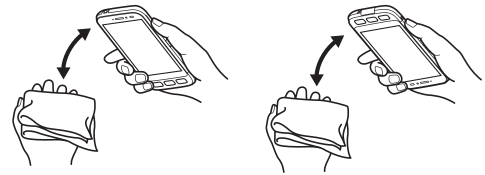
- 本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

1 本機表面の水分を乾いた布などで拭く

2 本機をしっかりと持ち、20回程度振る



3 各部のすき間に入った水分を、乾いた布などに押し当てて拭き取る



- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出してください。
- 開口部の水を抜く際は、布や綿棒などを内部に押し込んだりしないでください。

4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
- イヤホンマイクなどの端子部がショートする恐れがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

わかる

HINT 65

知的財産権

権利を守り正しくお使いください

カメラご利用時には、肖像権にご注意ください。また、本機内の技術には知的財産権が存在します。それぞれの権利を守り正しく利用しましょう。

肖像権について

● 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

● 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本機には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  次の操作で、当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細を確認できます。
  ホーム画面で「便利機能」の 開く ➡ (設定) ➡ タッチ設定・端末情報 ➡ 法的情報 ➡ オープンソースライセンス
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

動画の撮影／再生の技術には「MPEG-4」が使われています。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and noncommercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use.
Additional information may be obtained from MPEG LA.
See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC.
See http://www.mpegla.com for additional details.
本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（ⅰ）AVC規格準拠のビデオ（以下「**AVCビデオ**」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ⅱ）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.com をご参照ください。
本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（ⅰ）VC-1規格準拠のビデオ（以下「**VC-1ビデオ**」と記載します）を

符号化するライセンス、および／または（ⅱ）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.com をご参照ください。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Excel®、PowerPoint®、Windows Media®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft® Excel®、Microsoft® Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

---

microSD, microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

本機はIrSimple™またはIrSS™機能を搭載しています。IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。

---

aptXはCSR plc. の登録商標です。

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLC®は、シャープ株式会社の登録商標です。

「エコ技」マーク、「エコ技」、「エコバックライトコントロール」、「アウトドアビュー」、「楽ともリンク」、「読んだよメール」、「元気だよメール」、「トリプルくっきりトーク」、「チャージングシアター」、「シンプルラインホーム」、「かんたん押し感タッチ」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。

Google、Google ロゴ、Android™、Android ロゴ、Google Play™は、Google Inc. の商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.2008-2013 All Rights Reserved.
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2013 All Rights Reserved.

本製品には株式会社モリサワの書体、UD新ゴ Mを搭載しています。*新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

本製品は、無線LAN標準規格のIEEE802.11に基づき、無線LAN機器の相互接続性を保証するためにWi-Fi Alliance®が定めている認証テストをパスしており、「**Wi-Fi CERTIFIED™**」という認定が与えられています。Wi-Fiロゴがついた製品と相互接続が保証されます。
IEEE802.11b、IEEE802.11gおよびIEEE802.11nに対応しております。

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) で、無線LANの接続設定内容 (SSIDや認証方式、暗号キーなど) をプッシュボタン方式、PINコード入力方式で設定できる機能を有しています。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、WPA®、WPA2®、Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Alliance®の登録商標です。
Wi-Fi CERTIFIED™およびWi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Alliance®の商標です。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

Portions Copyright © 2004 Intel Corporation
この製品には Intel Corporation のソフトウェアを一部利用しております。

- 「ジーニアス英和辞典MX」©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009
- 「ジーニアス和英辞典MX」©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009
- 「明鏡国語辞典MX」©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009

PhotoScouter®は株式会社モルフォの登録商標です。

「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter, Inc. の登録商標です。

Facebook®およびFacebookロゴは、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。

「スグデコ！」は株式会社アイフリークの登録商標です。

MyScript® Stylus Mobileは、ビジョン・オブジェクツS.A.(ビジョンオブジェクツ)の商標です。
MyScript® Stylus Mobile is a trademark of VISION OBJECTS.

McAfee およびその他のマークは、米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。セキュリティを連想させる赤はMcAfeeブランド製品独自の色です。

AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

Internet SagiWallは、BBソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。

音声合成には株式会社エーアイの音声合成エンジンmicro AITalk®Ⅱを使用しています。

内蔵音声認識エンジンの*AmiVoice*®は株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。

「QLife」は株式会社QLifeの商標です。

radiko.jpという名称やロゴ、『r』アイコンは、(株) radikoの登録商標です。

「NHKネットラジオ」、「らじる」は、日本放送協会の登録商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」及び「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

デコレメール、S!メール、楽デコはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標です。

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

HINT 66

携帯電話の比吸収率についての情報です

比吸収率（SAR）

比吸収率（SAR: Specific Absorption Rateの略）とは、携帯電話などの無線通信機器からの電波の、人体への影響を評価するための数値のことです。

携帯電話機の比吸収率[※1]（SAR）について

【204SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準[※1]は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg[※2]の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機【204SH】の、SARは0.549W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

■ 側頭部以外の位置でご使用になる場合

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインに適合します[※3]。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 平成9年に（旧）郵政省 電気通信技術審議会により答申された「**電波防護指針**」に規定されています。
※3 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、平成23年10月に情報通信審議会より答申されています。

電波ばく露の影響に関する情報として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、下記のとおりに従って身体に装着した場合は0.98W/kgです。
身体装着の場合：この携帯電話機【204SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）
http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【204SH】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.417W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関（英文のみ）
http://www.who.int/emf

SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら
http://mb.softbank.jp/mb/support/sar/

HINT 67

Quick Tips

Quick Tips

Read the content thoroughly before using handset to learn about basics and precautions.

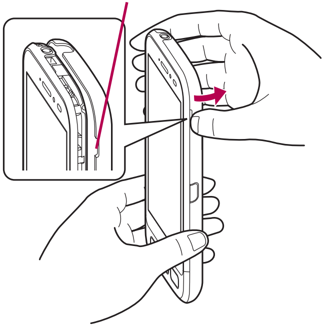
Before Using Handset

Accessories

- Battery (SHBEY1)
- AC Charger (SHCEJ1)
- Desktop Holder (SHEEY1)
- microSD Card (complimentary sample)

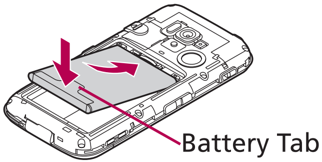
Battery Installation

1 Remove Battery Cover



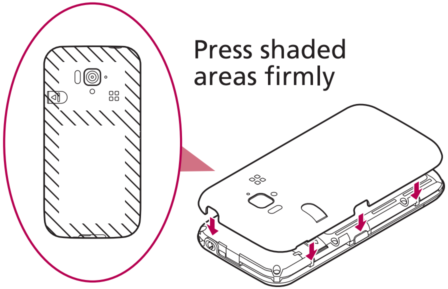
- Use notch to open Battery Cover as shown, then push up Battery Cover along edges to remove it.

2 Insert Battery



- With Battery tab (printed PULL) facing up, align Battery terminals with charging terminals.

3 Close Battery Cover

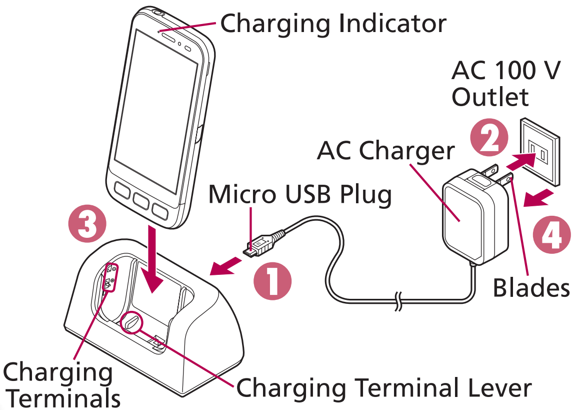


- Align Battery Cover with handset, then firmly press down along shaded areas.
- To maintain water/dust resistance, close Battery Cover properly. Debris trapped between gasket and base may expose handset to liquid/dust.

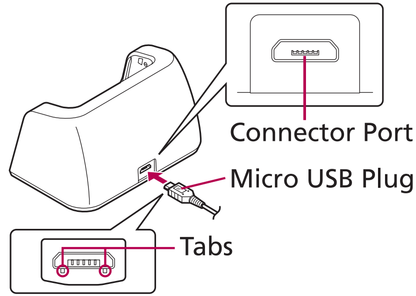
Charging (Desktop Holder)

With Battery installed, use AC Charger (SHCEJ1) and Desktop Holder (SHEEY1).

- AC Charger and Desktop Holder are not water or dust proof. Never charge Battery while handset is wet.
- Do not touch AC Charger or Desktop Holder with wet hands. Electric shock may occur.

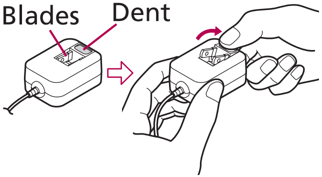


❶ Insert Micro USB plug of AC Charger to connector port of Desktop Holder



- Insert Micro USB plug in correct orientation; otherwise, connector port may be damaged. Confirm contours and orientation of Micro USB plug, then insert it with tabs facing down.

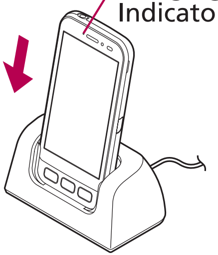
❷ Extend blades and plug AC Charger into AC outlet



- Place thumb on dent and rotate blades out as shown.

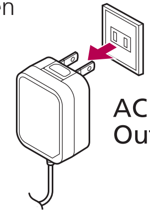
❸ Place handset into Desktop Holder

- Push handset all the way down as shown.
- Charging Indicator illuminates red while charging.
- Charging Indicator goes out when Battery is full.



❹ After charging, remove handset from Desktop Holder, then unplug AC Charger and retract blades

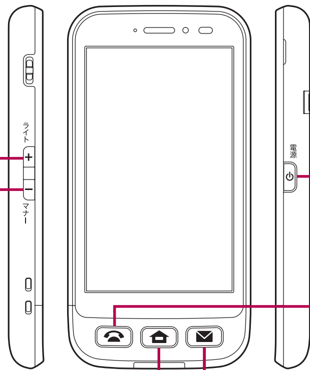
- Hold Desktop Holder when removing handset.
- Pull Micro USB plug straight out from connector port.



Handset Keys

Increase Volume; Long Press to turn on Mobile Light (Press to turn it off)

Activate/cancel Screen Lock; Long Press for power on or phone options



Activate Phone

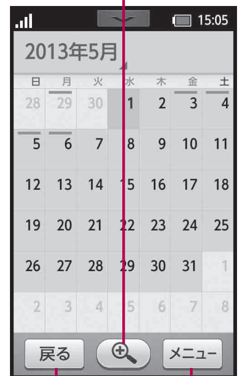
Decrease Volume; Long Press to activate/cancel Manner mode

Activate Mail

Return to Home Screen

Navigation Bar

Zoom in or out



Open Options menu

Go back/escape

Basic Operations

Power On/Off

Power On

⏻ (Long Press)

After Powering On for the First Time
 OK ➡ 戻る ➡ OK
Unlocking Touchscreen
 Drag ▤ down.
Screen Lock
 After a period of inactivity or Pressing ⏻, Display goes completely dark and Screen lock activates. To cancel, Press ⏻; lock screen appears.

Power Off

⏻(Long Press) ➡ 電源を切る ➡ OK

My Phone Number

Drag Home Screen up ➡ 開く on つながる application bar ➡ プロフィール

General Notes

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Electromagnetic Safety

For body-worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

CE Declaration of Conformity

CE 0168

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that 204SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity for each model can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

Battery Cautions

Use specified Battery or Charger only.

Non-specified equipment use may cause Battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Do not dispose of an exhausted Battery with ordinary refuse; always tape over Battery terminals before disposal. Take Battery to a SoftBank Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge Battery in ambient temperature 5°C - 35°C; Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Mobile Light

Do not shine Mobile Light in eyes.

May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.505 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this User Guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.417 W/kg***. As SAR is measured utilizing the device's highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
**Please see "Electromagnetic Safety" on P.3-58 for important notes regarding body-worn operation.
***A method of measuring SAR when a mobile phone is used at positions other than at the ear was established in March 2010 through an international standard (IEC62209-2). MIC technical regulation was reported in October 2011 by the Information and Communications Council.

World Health Organization
http://www.who.int/emf
List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone model
http://mb.softbank.jp/mb/support/sar/
(Japanese)

Headphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 12.0 mV.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the

instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.59 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.98 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID APYHRO00188.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/.

Customer Service

For SoftBank handset or service information, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

SoftBank Customer Support

General Information	Customer Assistance (Repairs/Lost Handsets)
From a SoftBank handset, dial toll free at **157**	From a SoftBank handset, dial toll free at **113**
From a landline/IP phone, dial toll free at **0800-919-0157**	From a landline/IP phone, dial toll free at **0800-919-0113**

If you cannot reach a toll free number, use the number (charges apply) below for your service area:

Area	Number	Area	Number
Hokkaido Area Tohoku Area Hokuriku Area Kanto & Koshinetsu Area	**022-380-4380**	Tokai Area	**052-388-2002**
Kansai Area	**06-7669-0180**	Chugoku & Shikoku Area, Kyushu & Okinawa Area	**092-687-0010**

Smartphone Technical Support Center

From a SoftBank handset, dial toll free at **151**
From a landline/IP phone, dial toll free at **0800-1700-151**

SoftBank Mobile Global Call Center

From outside Japan, dial **+81-3-5351-3491** (toll free from SoftBank handsets)
If handset is lost/stolen, call this number immediately (international charges apply)

HINT 68 索引

調べたいとき、探したいときはここを確認

この冊子内の用語などを、アルファベット順、50音順にまとめています。
調べたいとき、探したいときにご利用ください。

アルファベット

あ

い

う

お

か

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

に

は

ひ

わかる

HINT 69

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス

本機を末永く安心してお使いいただくために、保証とアフターサービスについて知っておいてください。

■保証について

- 本機をお買い上げいただいた場合は、保証書がついております。
- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／音楽／静止画／動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

■修理を依頼される場合

「故障かな？」(➡3-2ページ）をお読みのうえ、もう一度お確かめください。それでも異常がある場合はお問い合わせ先（➡3-71ページ）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後6年です。

HINT 70 お問い合わせ先一覧

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

■ ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内		紛失・故障受付	
ソフトバンク携帯電話から	157（無料）	ソフトバンク携帯電話から	113（無料）
一般電話から	フリーコール 0800-919-0157（無料）	一般電話から	フリーコール 0800-919-0113（無料）

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）	東海地域	052-388-2002（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

■ スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら			
ソフトバンク携帯電話から	151（無料）	一般電話から	フリーコール 0800-1700-151（無料）

■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491 （有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

SoftBank 204SH かんたんガイドブック

2013年5月　第1版
ソフトバンクモバイル株式会社
●
ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。
●
機種名：SoftBank 204SH
製造元：シャープ株式会社

SoftBank 204SH かんたんガイドブック

TINSJB019AFZZ
13D 57.9 TR HK220 ①